

総合振興計画、総合戦略及び定住自立圏共生ビジョンの進捗管理について

1 第2次浜田市総合振興計画前期基本計画の進捗管理

平成28年度から「第2次浜田市総合振興計画前期基本計画」に定める目標に対する進捗状況について、内部評価を行うとともに、浜田市総合振興計画審議会による検証（意見交換）を行う。

| | |
|----------|-------------------------------------|
| (1) 計画期間 | 平成28年度～平成33年度（6年間）の1年目 |
| (2) 目標数 | 143項目 ※うち総合戦略抽出51項目 |
| (3) 評価方法 | 目標値に対する平成28年度実績値について、進捗状況の内部評価を行った。 |
| (4) 様式 | 別紙資料3 |

2 浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理

昨年度に引き続き、KPI*等の前年度達成状況調査及び内部評価を行うとともに、浜田市総合振興計画審議会による検証（意見交換）を行う。

| | |
|-----------------|---|
| (1) 計画期間 | 平成27年度～平成31年度（5年間）の2年目 |
| (2) 基本目標の数値目標数 | 7項目 |
| (3) KPI数 | 53項目 |
| (4) 地方創生交付金KPI数 | 5項目 |
| (5) 評価方法 | 総合振興計画に同じ。 総合振興計画と重複するKPIの51項目については同じ進捗評価となっている。 |
| (6) 様式 | 別紙資料4 |

※KPI＝重要業績評価指標

3 浜田市定住自立圏共生ビジョンの進捗管理

昨年度に計画変更し追加した成果指標について、前年度達成状況調査及び内部評価を行うとともに、浜田市総合振興計画審議会による検証（意見交換）を行う。

| | |
|-----------|--|
| (1) 計画期間 | 平成28年度～平成33年度（6年間）の1年目 |
| (2) 成果指標数 | 32項目 |
| (3) 評価方法 | 総合振興計画に同じ。 成果指標の32項目については総合振興計画から抽出しているため、同じ進捗評価となっている。 |
| (4) 様式 | 別紙資料5 |

4 進捗管理体制

(1) 内部体制

| | |
|-----|---|
| ①名称 | 人口減少問題対策本部 |
| ②構成 | 24名 ※市長、副市長、自治区長、教育長及び部長（部長に相当する職位の者を含む。）及び市長が指名する職員をもって構成する。 |

(2) 外部体制

| | |
|-------|--|
| ①名称 | 浜田市総合振興計画審議会 |
| ②委員 | 25名 ※団体推薦等の委員は、改めて団体から推薦する。 ※公募委員は、平成27年度の委員に委嘱する。 |
| ③任期 | 2年間（平成28年度～平成29年度） |
| ④所掌事務 | 「第2次浜田市総合振興計画前期基本計画」、「浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「浜田市定住自立圏共生ビジョン」の進捗管理 |

5 進捗管理スケジュール

〔平成29年度〕

| 時期 | 事務局・議会 | 内部（本部会議） | 外部（審議会） | PDCAサイクル |
|-----|------------------------|------------------------|------------------------------------|----------------|
| 5月 | 達成状況等調査 | | | Check (評価) |
| 6月 | 6/30 議会意見交換会 (中間報告) | 6/9 第1回本部会議 ・内部評価決定 | | |
| 7月 | | | 7/26 第1回審議会 ・内部評価説明 ・意見交換・検証 | Action (改善) |
| 8月 | | 第2回本部会議 ・議会、審議会意見検討 | 第2回審議会 ・評価報告書承認 | |
| 9月 | 議会報告 | | | Plan (計画) |
| 10月 | 予算編成 | | | |
| 3月 | 予算成立 | | | Do (実行) |

(参考) PDCAサイクルとは

| | |
|-------------|------------------------------|
| Plan (計画) | 予算（総合振興計画の実施計画としての位置付け）、総合戦略 |
| Do (実行) | 事業実施 |
| Check (評価) | 達成状況等調査、審議会・議会意見 |
| Action (改善) | 事業の改善 |

浜田市の概況



平成 29 年度の完成に向け建設工事が進む
臨港道路福井 4 号線

住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田

～豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にするまち～

平成29年7月

目次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 1 市勢 | 頁 |
| (1) 概況 | 1 |
| (2) 沿革 | 1 |
| (3) 浜田市の変遷 | 2 |
| (4) 位置 | 3 |
| (5) 市章 | 3 |
| (6) 憲章・宣言など | 3 |
| (7) 市の花、木、魚 | 3 |
| 2 人口 | |
| (1) 国勢調査からみる人口の推移 | 4 |
| (2) 住民基本台帳登録数からみる人口の推移 | 5 |
| (3) 自然動態の動向（出生と死亡） | 6 |
| (4) 社会動態の動向（転入と転出） | 6 |
| 3 高等教育機関の状況 | |
| (1) 島根県立大学浜田キャンパスの状況 | 7 |
| (2) リハビリテーションカレッジ島根の状況 | 8 |
| (3) 浜田医療センター附属看護学校の入学状況 | 9 |
| (4) 浜田准看護学校の入学状況 | 9 |
| (5) 浜田ビューティーカレッジの入学状況 | 9 |
| 4 教育・児童福祉の状況 | |
| (1) 小中学生数の推移 | 10 |
| (2) 幼稚園（公立）の園児数の推移 | 10 |
| (3) 市内県立高校（3校）の卒業生数の推移 | 11 |
| (4) 高校生の就職状況 | 11 |
| (5) 浜田市立図書館の利用状況 | 12 |
| (6) 子育て支援センター（すくすく）利用者数の推移 | 13 |
| (7) 世界こども美術館利用者数の推移 | 13 |
| (8) 石正美術館入館者数の推移 | 13 |
| 5 産業経済の状況 | |
| (1) 水産業 | 14 |
| (2) 浜田港の利活用 | 15 |
| (3) 農業 | 16 |
| (4) 商業 | 17 |
| (5) 工業 | 17 |
| (6) 観光 | 18 |
| (7) 主要施設の利用状況 | 19 |
| 6 高速道路の状況 | |
| (1) 浜田自動車道通行量の推移 | 24 |
| (2) 金城スマートIC通行量の推移 | 24 |
| (3) 山陰道（江津道路）通行量の推移 | 25 |
| (4) 山陰道浜田・三隅道路（原井IC～石見三隅IC）通行量の推移 | 25 |
| 7 財政状況 | |
| (1) 平成29年度当初予算の概要 | 26 |
| (2) 市民1人当たりの歳出状況 | 27 |
| 8 浜田市における主要プロジェクト | |
| (1) 最近実施した主要プロジェクト | 28 |
| (2) 今後の主要プロジェクト | 28 |

1 市 勢

(1) 概 況

浜田市は、島根県西部の中央に位置し、県庁所在地である松江市からは124 km、山口県山口市からは121 km、また、山陽側の広島県広島市から107 kmの位置にあります。

平成17年10月1日に、旧浜田市と旧那賀郡(金城町、旭町、弥栄村、三隅町)の3町1村が合併し、本市独自の「浜田那賀方式自治区制度」のもとに、新浜田市が誕生し、県下で3番目の人口を有する市となりました。合併により市域は、面積が890.66 km²(東西46.4 km、南北28.1 km)となり、北部は55 kmに及ぶリアス式海岸が占め、東部は江津市、西部は益田市に、南部は広島県北広島町に隣接しています。

地勢は、市の大部分が丘陵地や山地で、中国山地が日本海まで迫り、また、切り立ったリアス式地形と砂丘海岸の織り成す海岸線は、優れた自然景観と天然の良港をもたらしています。市内には、浜田川、周布川、三隅川等の主要河川が流れており、水資源に恵まれ、河川の下流域には平地を形成し、市街地や農地が展開しています。豊かな自然を有し、多面的機能を持つ中山間地域に恵まれ、環境の保全や地下水の涵養等に大きな役割を果たしています。

気候は、山間部では積雪の多い地域がありますが、県内他地域と比較して平均気温は高く、豊かな四季と温暖な気候に恵まれた住みよい環境にあります。

(2) 沿 革

浜田の名の起こりは「浜」を拓き、「田」にしたことによると伝承されています。

古代には、石見国庁、国分寺などが置かれ、広く石見地方を統括するなど、政治、経済、文化の拠点として栄え、中世には、福屋氏、周布氏、三隅氏などの豪族が支配し、周布氏や三隅氏は朝鮮王朝とも交易を行いました。

江戸時代、海岸部には浜田藩(5.5万石)の城下町が置かれ、山間部には津和野藩(4.1万石)領がありました。

明治3年(1870年)、浜田県の県庁所在地となり石見の中核都市としての土台が築かれました。明治9年(1876年)には島根県と合併し、那賀郡役所が置かれるとともに、港の整備や山間部の道路整備などの近代化が図られてきました。

大正から昭和にかけては、鉄道の敷設や浜田漁港の整備などが進められ、重要港湾浜田港及び特定第三種漁港浜田漁港を有する日本海有数の港町となるなど、陸海交通の要衝として発展してきました。

平成に入り、中国横断自動車道広島浜田線の開通、重要港湾三隅港の開港や中国電力三隅火力発電所の運転開始、韓国釜山港との国際定期コンテナ航路の開設などが進められ、環日本海地域における陸海の交通、物流拠点としての位置付けが高まっています。

また、地域の知的財産として、島根県立大学やリハビリテーションカレッジ島根が開学し、公開講座やフィールドワークなどを通じて地域・市民との交流が進んでいます。

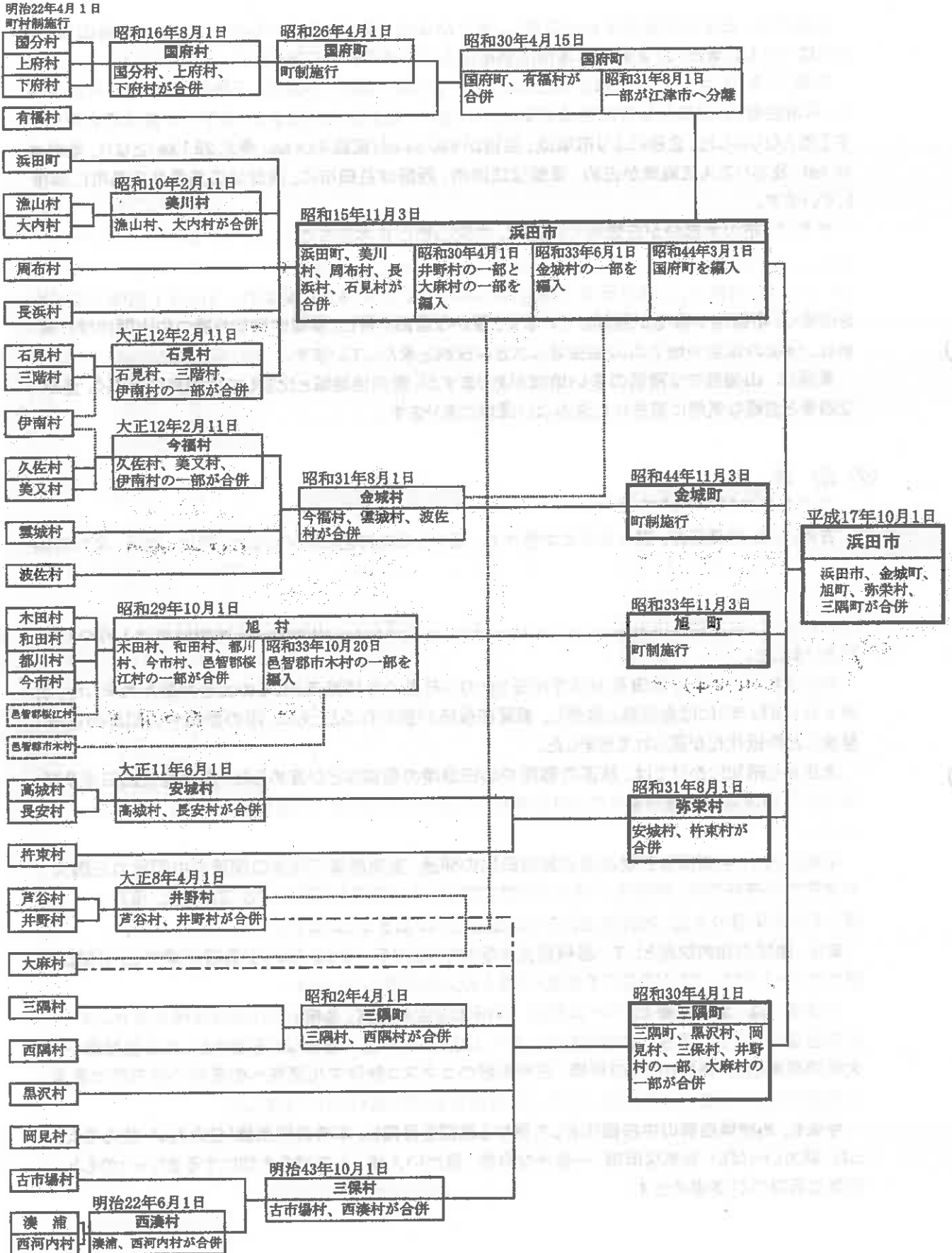
合併後には、浜田医療センターの開設、浜田駅周辺の整備、島根あさひ社会復帰促進センター、中央図書館、統合小学校、学校給食センター、山陰自動車道の整備などを始めとした基盤整備や、大規模農業団地「新開団地」の整備、石州半紙のユネスコ無形文化遺産への登録や浜田港の重点港湾選定など、市政の発展に向けた様々な取組が着実に進められてきました。

今後も、島根県西部の中核都市として更なる飛躍を目指し、本市の将来像「住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田 ～豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にすまち～」のもと、元気な浜田づくりを進めます。

(3) 浜田市の変遷

明治22年の町村制施行時には、現在の市域に1町31村(後に邑智郡の一部を編入)がありました。その後、明治・大正・昭和の合併や町制施行等を経て、旧浜田市と旧金城町・旭町・弥栄村・三隅町が成立しました。

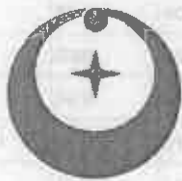
そして平成17年10月1日、1市3町1村の合併により、新「浜田市」が誕生しました。



(4) 位置



(5) 市章(H18.2.23 制定)

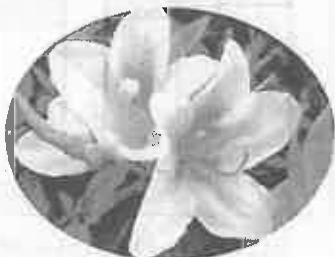


波頭の図案が「浜」を、中央の十字星は輝く未来を表わし、同時に全体として里山にある「田」の文字を表徴。

(6) 憲章・宣言など ※()内は制定日

市民憲章(H18.10.1)、浜田市民歌(H18.10.1)、高齢者憲章(H20.3.21)
核兵器廃絶平和都市宣言(H18.6.21)、スポーツ都市宣言(H18.10.1)、
人権尊重都市宣言(H20.6.25)、市民防災の日「7月23日」(H18.6.21)、
いのちと安全安心の日「10月26日」(H22.9.22)

(7) 市の花、木、魚(H21.10.1 制定)



市の花「つつじ」



市の木「さくら」



市の魚「のどぐろ」

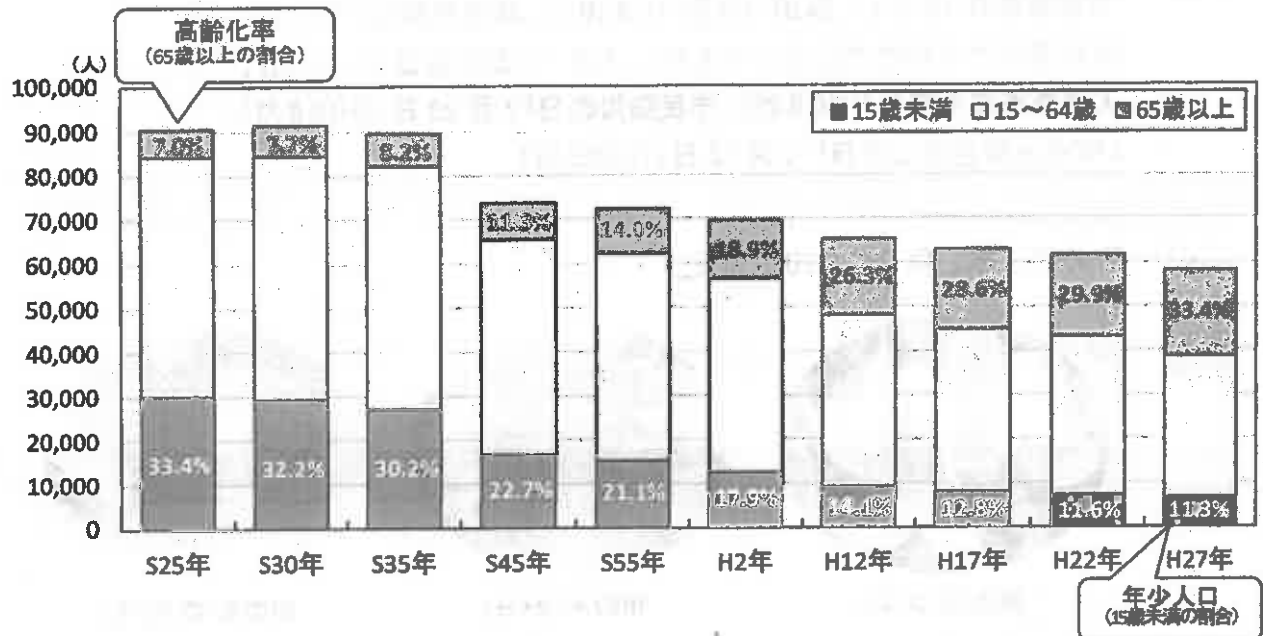
2 人 口

(1) 国勢調査からみる人口の推移

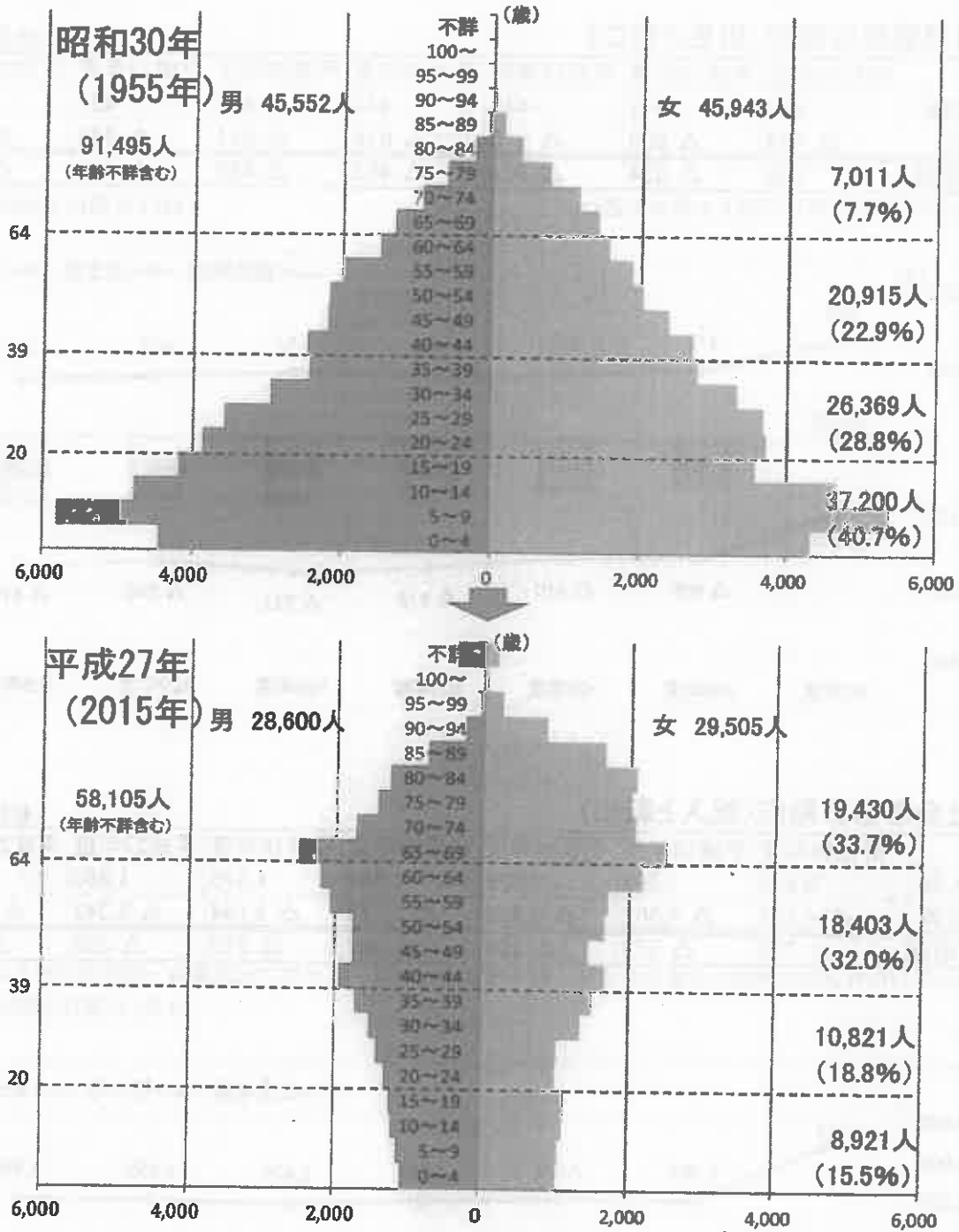
(単位:人)

| 区 分 | 昭和25年 | 昭和30年 | 昭和35年 | 昭和45年 | 昭和55年 | 平成2年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 |
|-----------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 総人口 | 90,629 | 91,495 | 89,472 | 73,592 | 72,130 | 69,411 | 65,463 | 63,046 | 61,713 | 58,105 |
| 年少人口 (15歳未満) | 30,235 (33.4%) | 29,439 (32.2%) | 27,042 (30.2%) | 16,722 (22.7%) | 15,190 (21.1%) | 12,444 (17.9%) | 9,206 (14.1%) | 8,053 (12.8%) | 7,144 (11.6%) | 6,565 (11.3%) |
| 老年人口 (65歳以上) | 6,300 (7.0%) | 7,011 (7.7%) | 7,309 (8.2%) | 8,295 (11.3%) | 10,077 (14.0%) | 13,104 (18.9%) | 17,237 (26.3%) | 18,061 (28.6%) | 18,450 (29.9%) | 19,430 (33.4%) |
| 世帯数 | - | - | 21,262 | 21,040 | 22,440 | 23,134 | 24,724 | 25,023 | 24,972 | 24,498 |
| 浜田自治区 | 52,827 | 55,511 | 54,491 | 49,407 | 50,799 | 49,135 | 47,187 | 45,910 | 43,905 | 41,777 |
| 年少人口 (15歳未満) | 17,210 | 17,115 | 15,767 | 11,468 | 11,308 | 9,075 | 6,939 | 6,188 | 5,501 | 5,027 |
| 老年人口 (65歳以上) | 3,378 | 3,864 | 3,980 | 4,728 | 6,100 | 8,206 | 11,061 | 11,971 | 12,431 | 13,303 |
| 世帯数 | - | - | 13,420 | 14,367 | 16,029 | 16,587 | 18,155 | 18,554 | 18,584 | 18,399 |
| 金城自治区 | 9,713 | 9,483 | 8,231 | 5,628 | 5,329 | 5,666 | 5,216 | 4,976 | 4,622 | 4,426 |
| 年少人口 (15歳未満) | 3,350 | 3,266 | 2,699 | 1,242 | 1,011 | 1,048 | 707 | 594 | 525 | 498 |
| 老年人口 (65歳以上) | 729 | 832 | 758 | 775 | 879 | 1,244 | 1,639 | 1,647 | 1,576 | 1,700 |
| 世帯数 | - | - | 1,805 | 1,526 | 1,524 | 1,659 | 1,663 | 1,685 | 1,704 | 1,641 |
| 旭自治区 | 6,401 | 6,522 | 7,051 | 4,832 | 4,058 | 3,840 | 3,198 | 2,978 | 4,888 | 4,243 |
| 年少人口 (15歳未満) | 2,165 | 2,214 | 2,342 | 946 | 674 | 546 | 363 | 274 | 320 | 324 |
| 老年人口 (65歳以上) | 505 | 578 | 687 | 753 | 882 | 1,065 | 1,312 | 1,293 | 1,287 | 1,216 |
| 世帯数 | - | - | 1,617 | 1,355 | 1,263 | 1,385 | 1,170 | 1,107 | 1,314 | 1,215 |
| 弥栄自治区 | 5,101 | 5,008 | 5,288 | 2,853 | 2,179 | 1,869 | 1,789 | 1,612 | 1,494 | 1,343 |
| 年少人口 (15歳未満) | 1,710 | 1,660 | 1,618 | 670 | 357 | 245 | 206 | 186 | 140 | 125 |
| 老年人口 (65歳以上) | 417 | 446 | 475 | 433 | 463 | 556 | 723 | 680 | 683 | 651 |
| 世帯数 | - | - | 1,176 | 825 | 720 | 648 | 708 | 634 | 591 | 531 |
| 三隅自治区 | 16,587 | 14,971 | 14,411 | 10,872 | 9,765 | 8,901 | 8,073 | 7,570 | 6,804 | 6,316 |
| 年少人口 (15歳未満) | 5,800 | 5,184 | 4,616 | 2,396 | 1,840 | 1,530 | 991 | 811 | 658 | 591 |
| 老年人口 (65歳以上) | 1,271 | 1,291 | 1,409 | 1,606 | 1,753 | 2,033 | 2,502 | 2,470 | 2,473 | 2,560 |
| 世帯数 | - | - | 3,244 | 2,947 | 2,904 | 2,855 | 3,028 | 3,043 | 2,779 | 2,712 |

(調査期日10月1日)



【人口構成の推移】



※国勢調査の数値による

本市では、昭和35年以降、若年層を中心に人口流出が続き、年々人口は減少しています。特に、昭和30年代後半からの高度経済成長期には、大企業及び工場などが集積する京阪神工業地帯を中心に人口が流出しました。昭和35年から平成27年までの55年間に31,367人の人口が減少しました。

本市においては過疎化に加え、少子化、高齢化が急速に進行していることがうかがえます。過疎化の要因としては、自然的要因のほか、雇用機会の不足、生活環境整備の遅れなどが考えられます。

(2) 住民基本台帳登録数からみる人口の推移

| | 昭和45年 | 昭和55年 | 平成2年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人口 | 74,366 | 72,391 | 69,396 | 65,296 | 62,699 | 59,476 | 56,382 | 55,546 | 54,922 |
| 外国人登録者 | 286 | 237 | 228 | 429 | 653 | 704 | 608 | 613 | 631 |
| 計 | 74,652 | 72,628 | 69,624 | 65,725 | 63,352 | 60,180 | 56,990 | 56,159 | 55,553 |
| 世帯数 | 21,071 | 22,234 | 23,564 | 24,906 | 25,401 | 26,507 | 26,715 | 26,628 | 26,559 |

※平成17年以前の数値は、旧市町村の合計

(4月1日現在登録者数)

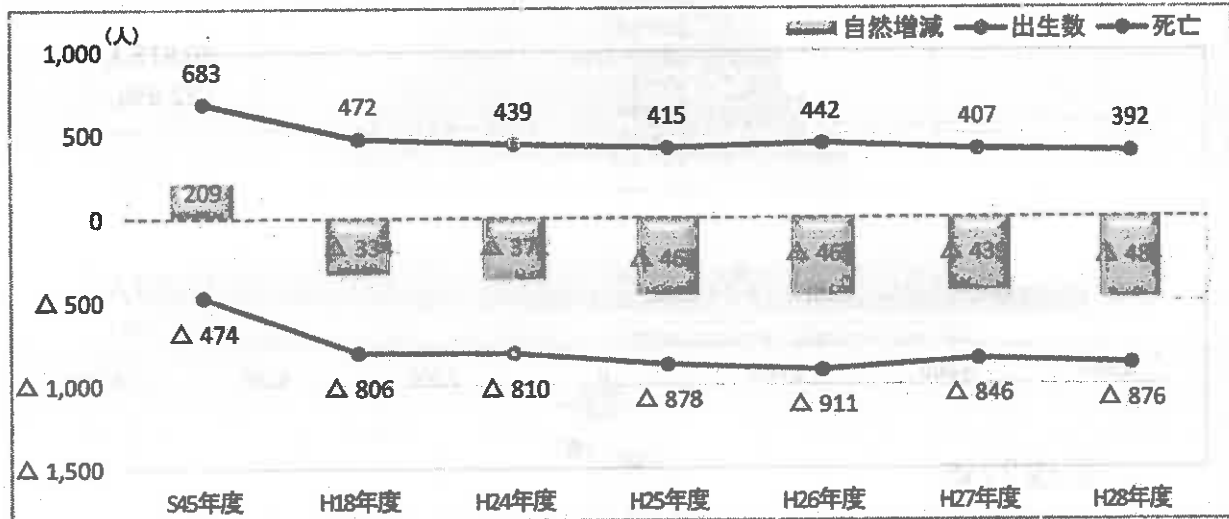
(3) 自然動態の動向(出生と死亡)

(単位:人)

| | 昭和45年度 | 平成18年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 出生数 | 683 | 472 | 439 | 415 | 442 | 407 | 392 |
| 死亡 | △ 474 | △ 806 | △ 810 | △ 878 | △ 911 | △ 846 | △ 876 |
| 自然増減 | 209 | △ 334 | △ 371 | △ 463 | △ 469 | △ 439 | △ 484 |

※平成24年7月9日以降は外国人の届出を含む。

(4月1日現在登録者数)



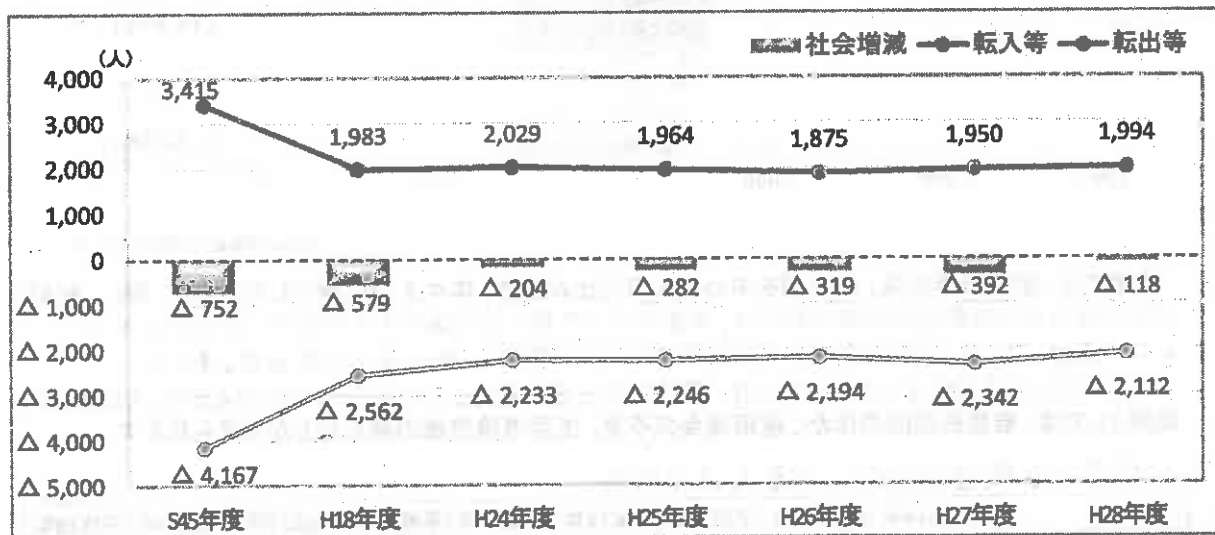
(4) 社会動態の動向(転入と転出)

(単位:人)

| | 昭和45年度 | 平成18年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 転入等 | 3,415 | 1,983 | 2,029 | 1,964 | 1,875 | 1,950 | 1,994 |
| 転出等 | △ 4,167 | △ 2,562 | △ 2,233 | △ 2,246 | △ 2,194 | △ 2,342 | △ 2,112 |
| 社会増減 | △ 752 | △ 579 | △ 204 | △ 282 | △ 319 | △ 392 | △ 118 |

※平成24年7月9日以降は外国人の届出を含み、転入等に資格取得・転出等に出国通知・職権消除等を合算

(4月1日現在登録者数)



3 高等教育機関の状況

(1) 島根県立大学浜田キャンパスの状況

①概要

平成12年4月に「総合政策学部」を設置し開学した島根県立大学は、創造性豊かで実践力のある人材を育成するとともに、地域に知の還元を行うことで、地域社会の活性化及び発展に寄与し、さらに国際社会に貢献することを目指しています。

浜田キャンパスでは、大学院に「北東アジア開発研究科」、研究機関として「北東アジア地域研究センター」を開設し、北東アジア地域との相互交流の中で、学術研究面での拠点の一つになることにより、本県及び北東アジア地域が抱える諸課題の解決と発展に向けた活動を推進しています。

「地域に根ざし、地域と共に歩む大学」として、地域活動への積極的な参加や市民との交流、浜田市との共同研究を行うなど、地域に貢献する大学を目指しており、平成25年度から開始された文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に採択され、「地域と大学の共育・共創・共生に向けた縁結びプラットフォーム」と名付けた事業計画のもと地域貢献への取り組みを進めています。

また、浜田キャンパスにおいては、平成29年3月卒業者の就職内定率が、公立大学トップクラスの98.0%と、開学以来、県内外の企業や行政機関などへの高い就職率を維持しています。

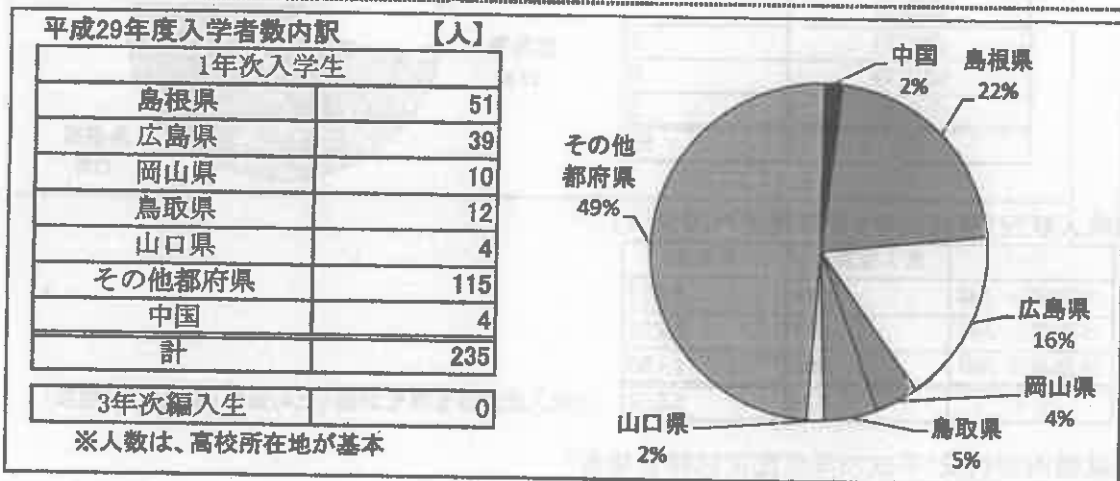
なお、平成19年4月には、島根女子短期大学(松江市)と看護短期大学(出雲市)との大学統合によって公立大学法人島根県立大学となり、出雲キャンパスには、平成24年4月に「看護学部」を、平成28年4月に大学院「看護学研究科」を開設しており、平成30年4月からは、松江キャンパスの短期大学部を四年制化し、改組することとしています。



島根県立大学浜田キャンパス

②総合政策学部 在籍学生数 (平成29年4月1日現在)

4年生 258人 3年生 224人 2年生 232人 1年生 235人 合計 949人



③大学院 在籍学生数(平成29年4月1日現在)

2年生 10人 1年生 13人 合計 23人 (博士前期課程)
 3年生 11人 2年生 8人 1年生 1人 合計 20人 (博士後期課程)

北東アジア開発研究科(平成21年度開設)

I 博士前期課程北東アジア専攻(定員1学年5名、修業年限2年) 12名 ※秋学期入学予定 0名
 II 博士前期課程地域開発政策専攻(定員1学年5名、修業年限2年) 11名 ※秋学期入学予定 0名
 III 博士後期課程(定員1学年2名、修業年限3年) 20名 ※秋学期入学予定 0名

④就職内定状況(平成29年3月卒業者)

| | 卒業生数 | 男 | 女 | 計 |
|----|--------------|-------|-------|-------|
| | | 136人 | 83人 | 219人 |
| 就職 | (卒業生内訳)就職希望者 | 126人 | 78人 | 204人 |
| | 就職内定者 | 123人 | 77人 | 200人 |
| | 就職内定率 | 97.6% | 98.7% | 98.0% |
| 進学 | 大学院、専門学校等 | 6人 | 2人 | 8人 |

(平成29年5月1日現在)

⑤就職地域

| | 人数 | 比率 |
|---------|------|-------|
| 県外就職者 | 154人 | 73.0% |
| 県内就職者 | 46人 | 23.0% |
| 県内就職の内訳 | 男 | 女 |
| 石見地域 | 7人 | 4人 |
| 出雲地域 | 20人 | 15人 |
| 計 | 27人 | 19人 |

(平成29年5月1日現在)

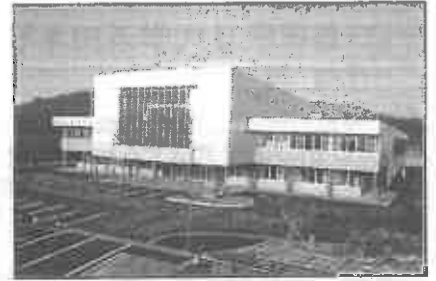
(2)リハビリテーションカレッジ島根の状況

①概要

リハビリテーションカレッジ島根は、県内では初めてのリハビリテーションの専門学校として平成10年4月に開校しました。急速に進む高齢化社会の中で重要な役割を担う、リハビリテーション医療の高度専門士として医療や福祉の現場を支える人材を育成しています。

市内就職に意気込みのある方を対象に、授業料の軽減など経済的負担の緩和を行う「キャリアアップ希望者特待生枠」を設けるなど、様々な学生確保対策に取り組んでいます。

本市からも、入学金の実質無料化や奨学金の返還免除、臨床実習費の無料化など経済的負担への支援を行っているところです。

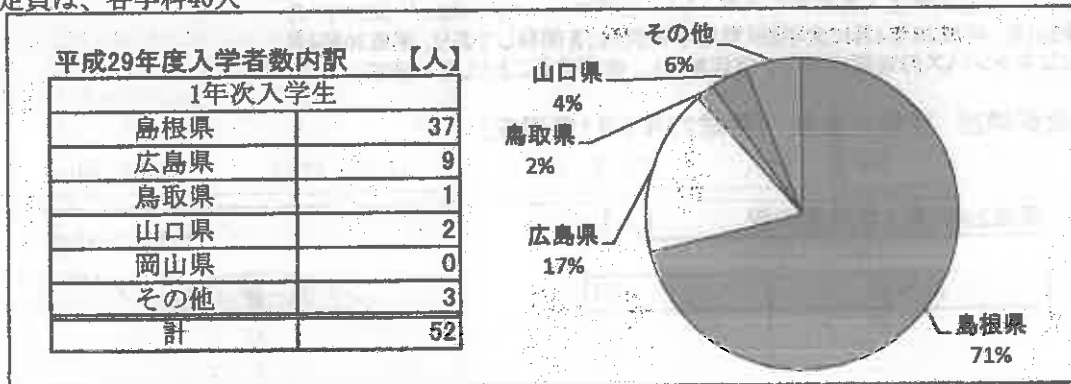


リハビリテーションカレッジ島根

②在籍学生数（平成29年4月現在）

| 学科 | 4年生 | 3年生 | 2年生 | 1年生 | 合計 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 理学療法学科 | 27 | 25 | 21 | 25 | 98 |
| 作業療法学科 | 12 | 9 | 15 | 15 | 51 |
| 言語聴覚学科 | 14 | 13 | 9 | 13 | 49 |
| 合計 | 53 | 47 | 45 | 53 | 198 |

※定員は、各学科40人



③求人状況（平成29年3月卒業生への求人）

| 学科 | 求人施設数 | 求人数 |
|--------|-------|-------|
| 理学療法学科 | 621 | 2,413 |
| 作業療法学科 | 653 | 2,256 |
| 言語聴覚学科 | 505 | 1,190 |
| 合計 | 1,779 | 5,859 |

※求人施設は重複先があるため延数(実数は929施設)

④就職内定状況（平成28年度国家試験合格者）

| | 男 | 女 | 計 |
|----------|------|------|------|
| 国家試験合格者数 | 27 | 17 | 44 |
| うち就職希望者 | 27 | 17 | 44 |
| 就職内定者 | 27 | 17 | 44 |
| 就職内定率 | 100% | 100% | 100% |

(就職地域)

| | 県内 | | 県外 | 合計 |
|----|-------|-------|-------|------|
| | 西部 | 東部 | | |
| 人数 | 21 | 16 | 23 | 44 |
| 比率 | 47.7% | 36.4% | 52.3% | 100% |

⑤卒業生の主な就職先（島根県西部地域）

国立病院機構浜田医療センター、西川病院、沖田病院、中村整形外科、水澄み会、山根病院、ホットケアセンター、夕陽ヶ丘、愛心会、さざんか、益田赤十字病院、益田地域医療センター医師会病院、松ヶ丘病院、梅寿会、せせらぎ、あすかデイケアセンター、まほろば、六日市病院、大田市立病院、たてがみの郷、済生会江津総合病院、西部島根医療福祉センター、敬川沖田クリニック、加藤病院、三笠記念病院 ほか

⑥学科別在籍学生数の推移（4月現在）

| | 平成24年度 | | 平成25年度 | | 平成26年度 | | 平成27年度 | | 平成28年度 | | 平成29年度 | |
|--------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
| | 学生数 | うち新入生 | 学生数 | うち新入生 | 学生数 | うち新入生 | 学生数 | うち新入生 | 学生数 | うち新入生 | 学生数 | うち新入生 |
| 理学療法学科 | 84 | 31 | 94 | 27 | 117 | 34 | 116 | 29 | 104 | 23 | 98 | 25 |
| 作業療法学科 | 46 | 15 | 62 | 21 | 61 | 15 | 62 | 11 | 62 | 17 | 51 | 14 |
| 言語聴覚学科 | 23 | 9 | 36 | 17 | 38 | 12 | 44 | 13 | 48 | 10 | 49 | 13 |
| 合計 | 153 | 55 | 192 | 65 | 216 | 61 | 222 | 53 | 214 | 50 | 198 | 52 |

(3) 浜田医療センター附属看護学校の入学状況

① 入学者数の推移(平成29年4月現在)

| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|
| (定員40人) | 37 | 39 | 37 | 49 |

② 入学者数内訳

| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-----|--------|--------|--------|--------|
| 島根県 | 35 | 37 | 36 | 44 |
| 鳥取県 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 山口県 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 長崎県 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 広島県 | 1 | 0 | 0 | 4 |



浜田医療センター附属看護学校

(4) 浜田准看護学校の入学状況

① 入学者数の推移(平成29年4月現在)

| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|
| (定員30人) | 25 | 24 | 23 | 21 |

② 入学者数内訳

| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-----|--------|--------|--------|--------|
| 島根県 | 24 | 24 | 23 | 19 |
| 東京都 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 広島県 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 京都府 | 0 | 0 | 0 | 1 |



浜田准看護学校

(5) 浜田ビューティーカレッジの入学状況

① 入学者数の推移(平成29年4月現在)

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-----------|--------|--------|--------|
| 専門課程(美容科) | 5 | 2 | 4 |
| 高等課程(美容科) | 6 | 4 | 3 |
| 通信課程(美容科) | 4 | 3 | 0 |
| 合計 | 15 | 9 | 7 |

※修業年数 専門課程：2年 高等課程・通信課程：3年

※通信課程は、10月入学

※定員は、各課程20人



浜田ビューティーカレッジ

② 入学者数内訳

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-----|--------|--------|--------|
| 島根県 | 12 | 7 | 6 |
| 広島県 | 2 | 2 | 0 |
| 鳥取県 | 1 | 0 | 0 |
| 熊本県 | 0 | 0 | 1 |

4 教育・児童福祉の状況

(1) 小中学生数の推移

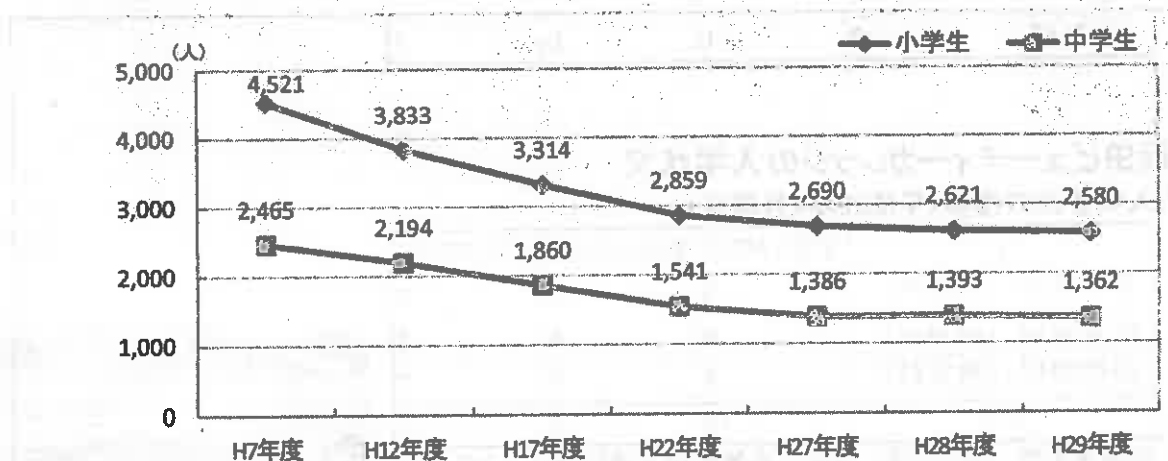
本市の児童生徒数は、平成7年には6,986人でしたが、平成17年は5,174人、平成29年は3,942人と、減少しています。

また、学校数は、平成7年は小学校34校、中学校12校、平成17年には小学校30校、中学校9校、平成29年には小学校16校、中学校9校と、児童生徒数の減少に伴う統廃合により減少しています。

(単位:人)

| | 平成7年度 | 平成12年度 | 平成17年度 | 平成22年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 小学生 | 4,521 | 3,833 | 3,314 | 2,859 | 2,690 | 2,621 | 2,580 |
| 浜田自治区 | 3,242 | 2,859 | 2,582 | 2,202 | 2,082 | 1,999 | 1,963 |
| 金城自治区 | 400 | 308 | 222 | 206 | 204 | 225 | 209 |
| 旭自治区 | 209 | 155 | 105 | 113 | 116 | 111 | 123 |
| 弥栄自治区 | 92 | 86 | 83 | 66 | 39 | 42 | 48 |
| 三隅自治区 | 578 | 425 | 322 | 272 | 249 | 244 | 237 |
| 中学生 | 2,465 | 2,194 | 1,860 | 1,541 | 1,386 | 1,393 | 1,362 |
| 浜田自治区 | 1,735 | 1,565 | 1,373 | 1,165 | 1,034 | 1,072 | 1,057 |
| 金城自治区 | 231 | 194 | 160 | 121 | 127 | 105 | 104 |
| 旭自治区 | 110 | 107 | 69 | 58 | 52 | 53 | 50 |
| 弥栄自治区 | 72 | 41 | 41 | 36 | 38 | 34 | 27 |
| 三隅自治区 | 317 | 287 | 217 | 161 | 135 | 129 | 124 |
| 合計 | 6,986 | 6,027 | 5,174 | 4,400 | 4,076 | 4,014 | 3,942 |

(学校基本調査)



(2) 幼稚園(公立)の園児数の推移

(単位:人)

| | 平成7年度 | 平成12年度 | 平成17年度 | 平成22年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 原井幼稚園 | 44 | 39 | 77 | 49 | 23 | 14 | 13 |
| 石見幼稚園 | 113 | 90 | 92 | 48 | 65 | 55 | 42 |
| 長浜幼稚園 | 37 | 34 | 44 | 31 | 33 | 32 | 26 |
| 美川幼稚園 | 12 | 13 | 17 | 36 | 22 | 21 | 17 |
| 合計 | 206 | 176 | 230 | 164 | 143 | 122 | 98 |

(学校基本調査)

(3) 市内県立高校(3校)の卒業生数の推移

(単位:人)

| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|
| 浜田高校(全日制) | 191 | 183 | 221 | 195 |
| 浜田高校(定時制) | 2 | 7 | 6 | 12 |
| 浜田高校(通信制) | 27 | 31 | 34 | 28 |
| 浜田商業高校 | 111 | 85 | 89 | 65 |
| 浜田水産高校 | 51 | 47 | 33 | 43 |
| 浜田水産高校(専攻科) | 8 | 8 | 7 | 10 |

※平成29年5月産業政策課調べ

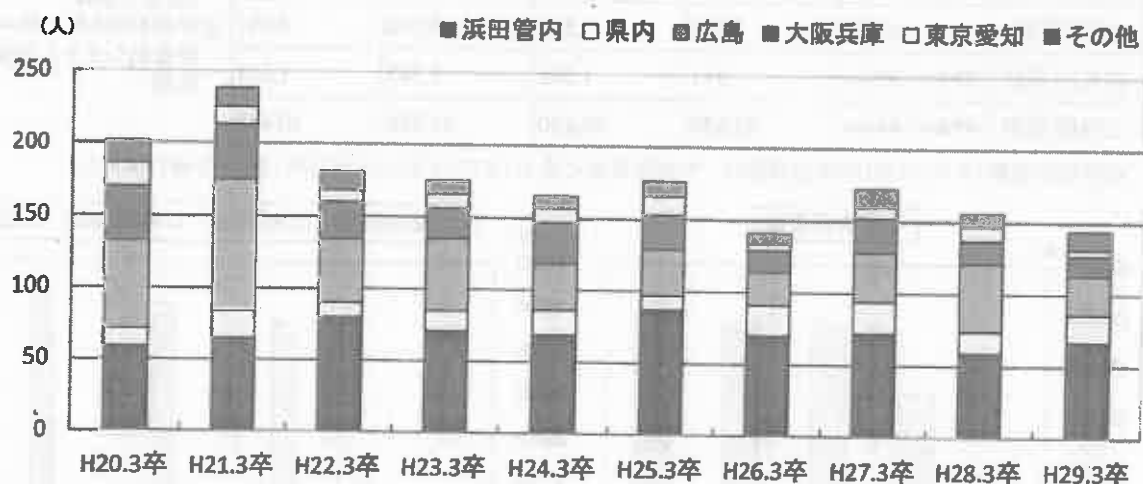
(4) 高校生の就職状況

高校生の就職先は、浜田管内及び県内の就職割合が増加しました。高校生の求人倍率は、全国的な企業の採用意欲の高まりから前年度より増加していますが、地元企業の魅力が生徒に伝わったものと考えられます。

(単位:人、%)

| | 平成21年3月卒 | | 平成22年3月卒 | | 平成23年3月卒 | | 平成24年3月卒 | | 平成25年3月卒 | | 平成26年3月卒 | | 平成27年3月卒 | | 平成28年3月卒 | | 平成29年3月卒 | |
|----------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|
| | 人員 | 構成比 | 人員 | 構成比 | 人員 | 構成比 | 人員 | 構成比 | 人員 | 構成比 | 人員 | 構成比 | 人員 | 構成比 | 人員 | 構成比 | 人員 | 構成比 |
| 浜田管内 | 65 | 27.3 | 80 | 44.2 | 71 | 40.6 | 69 | 41.8 | 87 | 49.4 | 70 | 49.6 | 72 | 41.9 | 59 | 37.8 | 67 | 46.5 |
| 浜田管外(県内) | 19 | 7.9 | 10 | 5.5 | 14 | 8.0 | 17 | 10.3 | 10 | 5.7 | 21 | 14.9 | 22 | 12.8 | 15 | 9.6 | 19 | 13.2 |
| 広島 | 91 | 38.2 | 44 | 24.3 | 50 | 28.6 | 32 | 19.4 | 32 | 18.2 | 23 | 16.3 | 34 | 19.8 | 47 | 30.1 | 27 | 18.8 |
| 大阪・兵庫 | 38 | 15.9 | 26 | 14.4 | 21 | 12.0 | 29 | 17.6 | 24 | 13.6 | 15 | 10.6 | 24 | 14.0 | 16 | 10.3 | 14 | 9.7 |
| 東京・愛知 | 12 | 5.0 | 8 | 4.4 | 10 | 5.7 | 10 | 6.1 | 13 | 7.4 | 5 | 3.5 | 8 | 4.7 | 10 | 6.4 | 4 | 2.8 |
| その他 | 13 | 5.4 | 13 | 7.2 | 9 | 5.1 | 8 | 4.8 | 10 | 5.7 | 7 | 5.0 | 12 | 7.0 | 9 | 5.8 | 13 | 9.0 |
| 合計 | 238 | | 181 | | 175 | | 165 | | 176 | | 141 | | 172 | | 156 | | 144 | |

(浜田公共職業安定所調べ)



(5) 浜田市立図書館の利用状況

平成25年8月10日に開館した中央図書館は、平成28年4月15日に来館者数が50万人を達成しました。

また、中央図書館を中心として金城、旭、弥栄、三隅の分館体制のなか、蔵書の充実や各種イベント等の開催により、読書活動の普及を図りました。



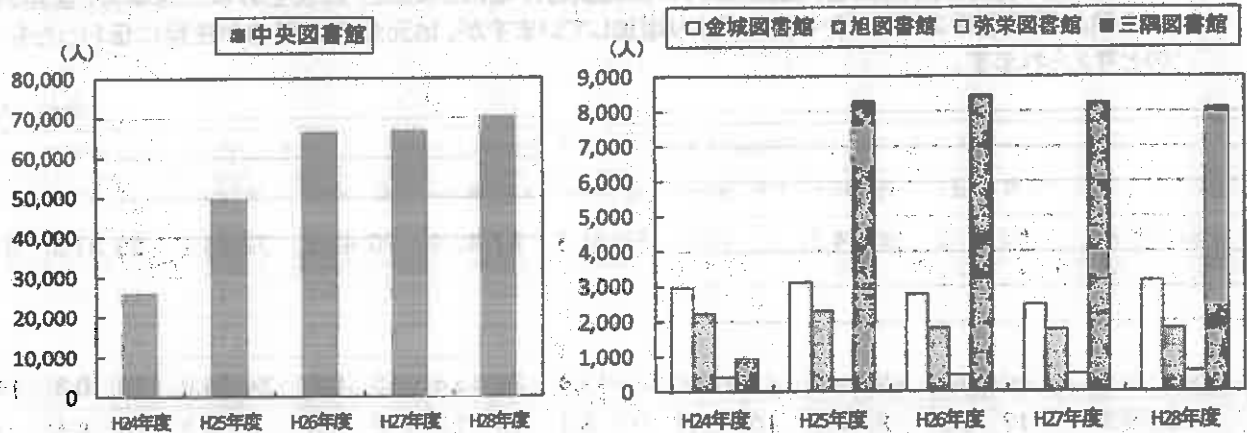
中央図書館

① 利用者数の推移

(単位:人)

| | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 中央図書館 | 26,203 | 49,842 | 66,734 | 67,031 | 70,657 |
| 金城図書館 | 2,950 | 3,119 | 2,770 | 2,487 | 3,163 |
| 旭図書館 | 2,230 | 2,297 | 1,810 | 1,766 | 1,800 |
| 弥栄図書館 | 408 | 332 | 466 | 503 | 585 |
| 三隅図書館 | 940 | 8,281 | 8,447 | 8,250 | 8,107 |

※移動図書館(ラブック号)の利用者数は、中央図書館に含む(ラブック号は平成19年12月から運行開始)。



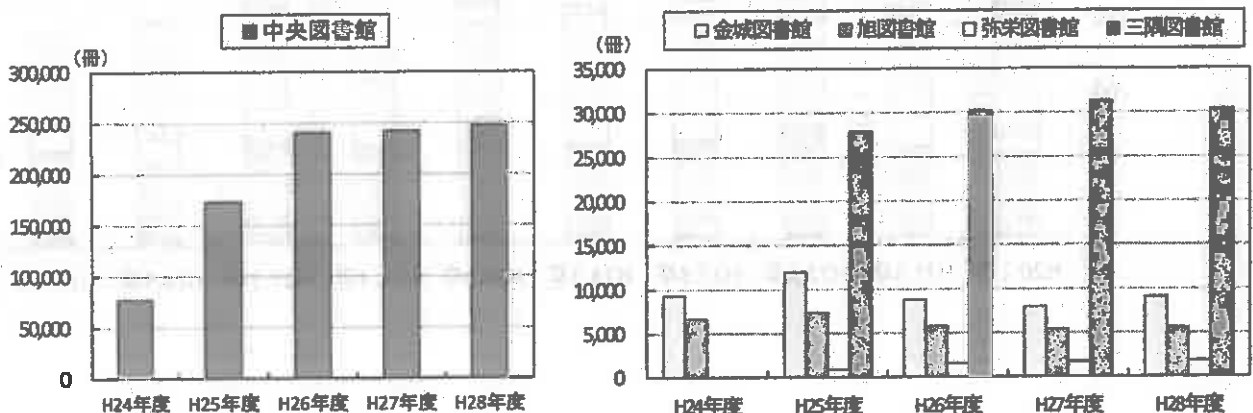
② 貸出冊数の推移

(単位:冊)

| | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|-----------------------|--------|---------|---------|---------|---------|
| 中央図書館 | 77,572 | 173,373 | 241,169 | 242,546 | 248,100 |
| 金城図書館 | 9,384 | 11,981 | 8,808 | 8,022 | 9,139 |
| 旭図書館 | 6,675 | 7,399 | 5,823 | 5,440 | 5,597 |
| 弥栄図書館 (図書室として兼計なし) | | 911 | 1,540 | 1,743 | 1,891 |
| 三隅図書館 (図書室として兼計なし) | | 27,930 | 30,260 | 31,329 | 30,413 |

※中央図書館:平成25年2月から平成25年8月10日まで休館
 ※移動図書館:平成25年2月から9月まで運休
 ※平成27年5月11日~5月31日まで図書館システム更新のため全館休館

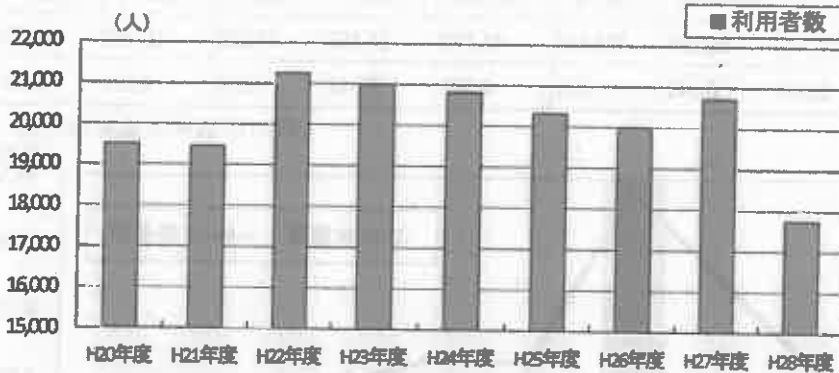
※移動図書館(ラブック号)の貸出冊数は、中央図書館に含む(ラブック号は平成19年12月から運行開始)。



(6) 子育て支援センター(すくすく)利用者数の推移

(単位:人)

| | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用者数 | 19,499 | 19,456 | 21,249 | 20,985 | 20,807 | 20,318 | 20,002 | 20,700 | 17,740 |



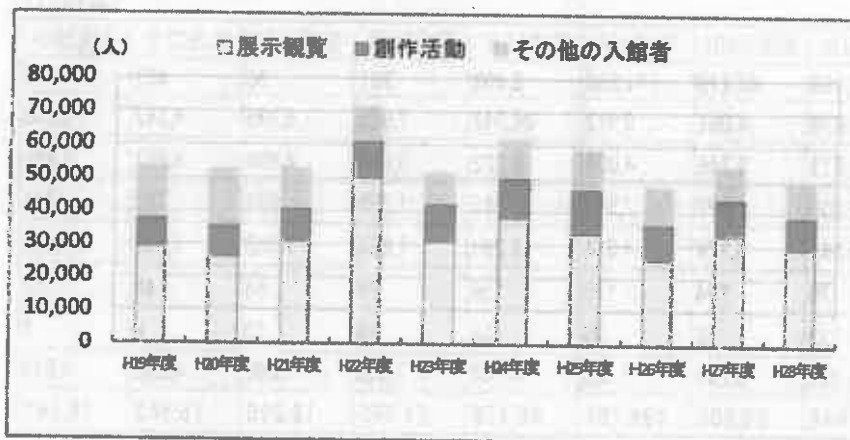
子育て支援センター(すくすく)

(7) 世界こども美術館利用者数の推移

(単位:人)

| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 展示観覧 | 28,916 | 25,976 | 30,679 | 50,038 | 30,697 | 38,002 | 33,397 | 25,402 | 32,944 | 29,173 |
| 創作活動 | 9,179 | 9,804 | 10,462 | 11,316 | 11,815 | 12,571 | 13,895 | 11,278 | 11,599 | 10,082 |
| その他 | 15,125 | 16,653 | 11,686 | 9,952 | 9,380 | 10,799 | 11,235 | 10,826 | 9,093 | 9,722 |

※その他の入館者：多目的ホールでの展示、コンサート他

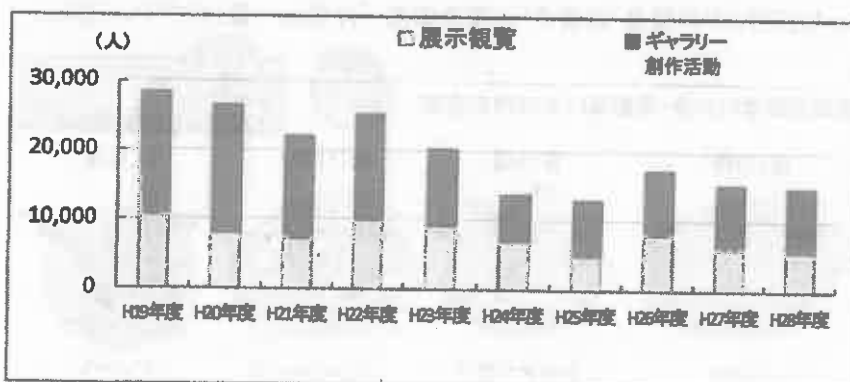


世界こども美術館

(8) 石正美術館入館者数の推移

(単位:人)

| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 展示観覧 | 10,333 | 7,746 | 7,055 | 9,847 | 9,022 | 6,759 | 4,820 | 7,869 | 5,921 | 5,559 |
| ギャラリー 創作活動 | 18,003 | 18,776 | 15,018 | 15,479 | 11,212 | 6,913 | 8,154 | 9,401 | 9,335 | 9,355 |



石正美術館

5 産業経済の状況

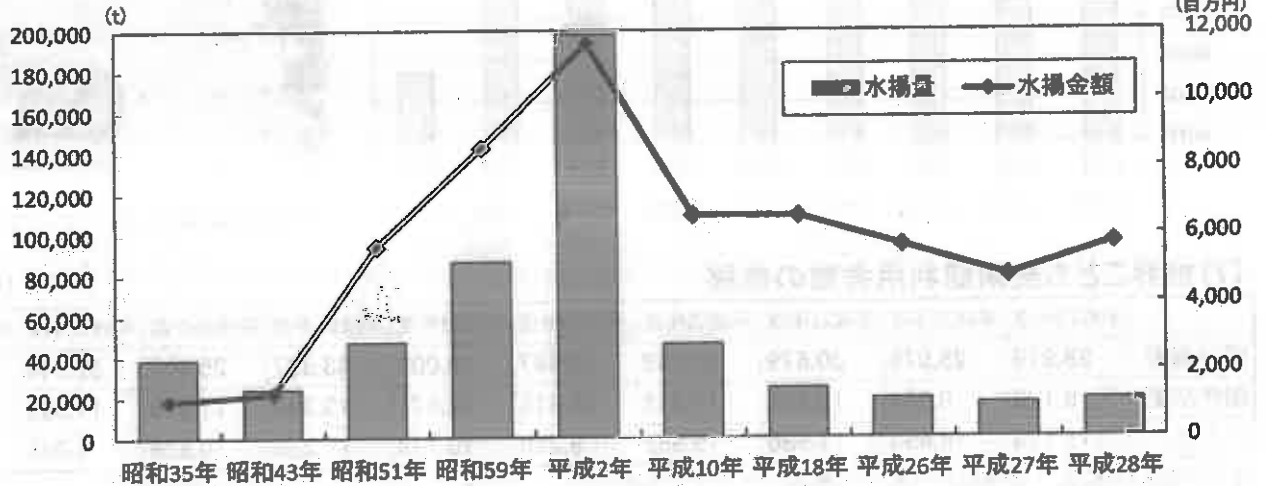
(1) 水産業

① 浜田漁港の水揚量と水揚金額の推移

(単位:t, 百万円)

| | 昭和35年 | 昭和43年 | 昭和51年 | 昭和59年 | 平成2年 | 平成10年 | 平成18年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 水揚量 | 39,043 | 24,140 | 47,446 | 86,805 | 198,104 | 46,478 | 24,455 | 19,295 | 16,953 | 18,763 |
| 水揚金額 | 1,102 | 1,305 | 5,649 | 8,543 | 11,631 | 6,562 | 6,542 | 5,683 | 4,791 | 5,764 |

(浜田市水産業振興協会調べ)



② 魚種別水揚量の推移

(単位:t)

| | 昭和35年 | 昭和43年 | 昭和51年 | 昭和59年 | 平成2年 | 平成10年 | 平成18年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| いわし類 | 6,230 | 1,906 | 17,163 | 65,279 | 171,856 | 8,408 | 701 | 30 | 403 | 113 |
| あじ | 20,147 | 5,214 | 670 | 4,081 | 9,212 | 24,542 | 7,925 | 6,895 | 4,147 | 5,050 |
| さば | 1,708 | 4,721 | 14,573 | 5,746 | 4,029 | 6,322 | 5,369 | 4,604 | 4,987 | 6,899 |
| かれい | 1,872 | 1,813 | 2,230 | 1,827 | 2,513 | 715 | 1,355 | 937 | 787 | 741 |
| いか類 | 997 | 1,887 | 5,841 | 4,374 | 4,514 | 2,266 | 1,964 | 1,368 | 1,917 | 1,385 |
| 貝類 | 41 | 59 | 79 | 154 | 175 | 136 | 75 | 53 | 49 | 53 |
| 藻類 | 3 | 13 | 33 | 52 | 79 | 26 | 18 | 13 | 8 | 9 |
| その他 | 8,045 | 8,527 | 6,857 | 5,292 | 5,726 | 4,063 | 7,048 | 5,395 | 4,655 | 4,513 |
| 合計 | 39,043 | 24,140 | 47,446 | 86,805 | 198,104 | 46,478 | 24,455 | 19,295 | 16,953 | 18,763 |

※その他の魚種：ぶり、ひらめ、ふぐ、あなご他

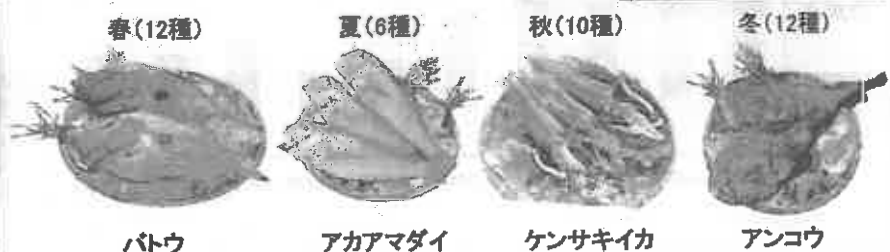
(浜田市水産業振興協会調べ)

平成28年の水揚量は18,763トン、水揚金額は57億6,363万円であり、前年に比べて水揚量は1,810トン、水揚金額は9億7,283万円の増でした。

水産業を取り巻く環境は、資源の枯渇、担い手の高齢化や後継者不足など非常に厳しい状況にありますが、こうした現状を改善するために引き続き栽培漁業の推進、漁場整備などによる漁業資源の確保、県外船の誘致及び沖合底曳網漁船、旋網漁船の存続に向けたリシップによる漁業構造改革の取組などを行い、水産業の振興を図ります。

また、魚価の向上を図るため、「どんちっち」ブランドの推進・定着や「山陰浜田港」「沖獲れ一番」のブランド化などに取り組んでいます。

どんちっち三魚(アジ・バドグロ・カレイ) 浜田港四季のお魚(季節毎に全26種を選定)



(2) 浜田港の利活用

浜田税関支署管内(浜田港・三隅港)の平成28年の貿易総額は348億8,700万円となり、前年実績を10億6,900万円上回りました。

浜田港における主な貨物は、輸出は韓国向けの再輸出品、ロシア向けの中古自動車、輸入は韓国からの船舶類、カナダからの木材が大きなシェアを占めています。三隅港では、主に石炭の輸入が行われました。

また、釜山港との国際定期コンテナ航路のコンテナ貨物の取扱量は2,918TEUとなり、昨年度に比べ増加しました。主な貨物は、輸出は木材、輸入はポリエチレン、無機化合物となっています。



平成28年5月に寄港したクルーズ客船「にっぽん丸」

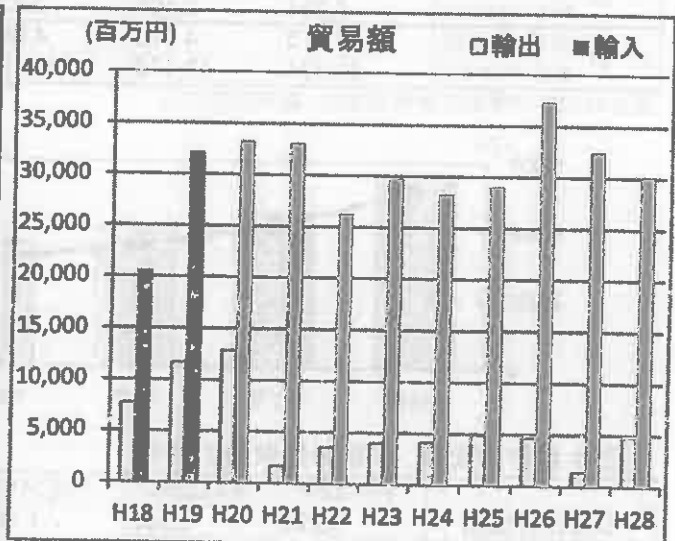
(参考)平成28年
◆輸出入上位品目◆
(単位:百万円)

| <輸出> | |
|-------|--------|
| 再輸出品 | 3,725 |
| 自動車 | 266 |
| 木材 | 127 |
| <輸入> | |
| 石炭 | 19,694 |
| 船舶類 | 3,477 |
| 無機化合物 | 2,252 |

(浜田税関支署管内貿易概況より)

①「浜田税関支署管内貿易額」の推移

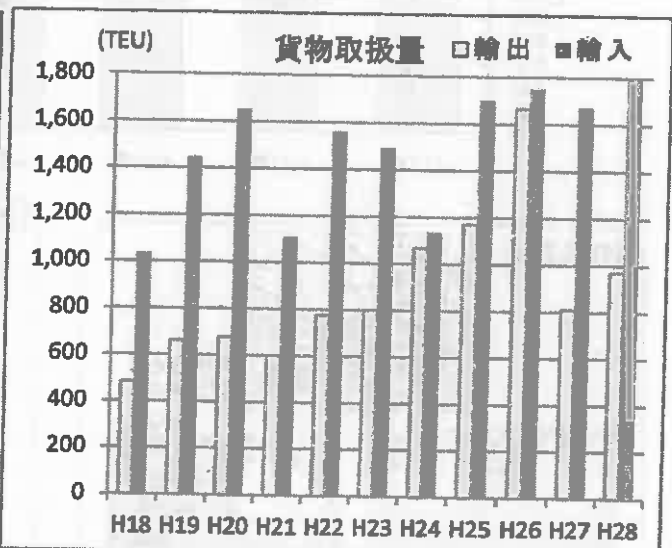
| 年分 | 貿易額 (単位:千円) | | |
|-------|-------------|------------|------------|
| | 輸出額 | 輸入額 | 合計 |
| 平成18年 | 7,730,838 | 20,577,117 | 28,307,955 |
| 平成19年 | 11,647,005 | 32,128,959 | 43,775,964 |
| 平成20年 | 12,867,376 | 33,240,024 | 46,107,400 |
| 平成21年 | 1,692,163 | 33,085,735 | 34,777,898 |
| 平成22年 | 3,541,450 | 26,294,478 | 29,835,928 |
| 平成23年 | 3,989,997 | 29,718,630 | 33,708,627 |
| 平成24年 | 4,123,858 | 28,283,650 | 32,407,508 |
| 平成25年 | 4,959,698 | 29,016,886 | 33,976,584 |
| 平成26年 | 4,700,426 | 37,308,047 | 42,008,473 |
| 平成27年 | 1,343,000 | 32,476,000 | 33,819,000 |
| 平成28年 | 4,726,000 | 30,162,000 | 34,888,000 |



※貿易額の推移: 財務省貿易統計及び浜田税関支署管内貿易概況から抜粋

②「浜田港国際定期 コンテナ航路貨物取扱量」

| 年度 | 貨物取扱量 (単位: TEU) | | |
|--------|-----------------|-------|-------|
| | 輸出 | 輸入 | 合計 |
| 平成18年度 | 484 | 1,033 | 1,517 |
| 平成19年度 | 662 | 1,444 | 2,106 |
| 平成20年度 | 678 | 1,649 | 2,327 |
| 平成21年度 | 600 | 1,106 | 1,706 |
| 平成22年度 | 777 | 1,559 | 2,336 |
| 平成23年度 | 801 | 1,491 | 2,292 |
| 平成24年度 | 1,067 | 1,132 | 2,199 |
| 平成25年度 | 1,171 | 1,698 | 2,869 |
| 平成26年度 | 1,665 | 1,749 | 3,414 |
| 平成27年度 | 811 | 1,670 | 2,481 |
| 平成28年度 | 970 | 1,948 | 2,918 |



※貨物取扱量: 1TEUは20フィートコンテナ1本に相当し、40フィートコンテナ1本は2TEUとなる

(3) 農 業

浜田市は、兼業農家による水田農業が中心で、基幹作物である水稲については、全国的な米消費の低下や米価の低迷、生産調整による作付面積の減少及び肥料等の高騰などにより、農家所得は低下しており、農業者の高齢化もあいまって担い手の不足が課題となっています。

なお、気象条件(温暖化含む)や立地条件などによる収量・品質・規格の向上を図るため、品種の転換を進めています。コシヒカリの栽培割合が依然として高い現状となっています。(市全体:コシヒカリ76%、きぬむすめ15%)

また、「儲かる農業」の推進として、中山間地域の特徴を活かした大粒ぶどう・赤梨・西条柿の特産果樹や有機野菜の栽培に力を入れるとともに、水稲や果樹の栽培に大豆・キャベツ・あすっこ・アスパラガスなどの栽培を組み合わせ、農家所得の向上を目指しています。

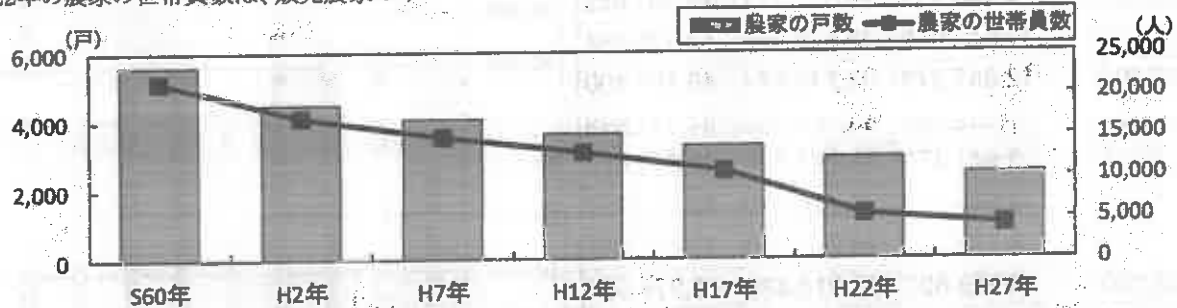
①農家の戸数、世帯員数の推移

(単位:戸、人)

| | | 昭和60年 | 平成2年 | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 |
|-----|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 浜 田 | 農家の戸数 | 2,052 | 1,438 | 1,249 | 1,083 | 989 | 911 | 779 |
| | 農家の世帯員数 | 8,231 | 5,901 | 4,834 | 4,099 | 3,278 | 1,185 | 848 |
| 金 城 | 農家の戸数 | 1,023 | 965 | 907 | 858 | 786 | 691 | 590 |
| | 農家の世帯員数 | 4,060 | 3,779 | 3,464 | 3,186 | 2,722 | 1,705 | 1,345 |
| 旭 | 農家の戸数 | 847 | 757 | 715 | 657 | 600 | 554 | 462 |
| | 農家の世帯員数 | 2,990 | 2,631 | 2,319 | 2,096 | 1,831 | 1,165 | 939 |
| 弥 栄 | 農家の戸数 | 485 | 434 | 406 | 367 | 320 | 284 | 230 |
| | 農家の世帯員数 | 1,659 | 1,464 | 1,336 | 1,181 | 945 | 576 | 481 |
| 三 隅 | 農家の戸数 | 1,208 | 916 | 813 | 685 | 598 | 516 | 432 |
| | 農家の世帯員数 | 4,554 | 3,401 | 2,835 | 2,328 | 1,895 | 799 | 614 |
| 合 計 | 農家の戸数 | 5,615 | 4,510 | 4,090 | 3,650 | 3,293 | 2,956 | 2,493 |
| | 農家の世帯員数 | 21,494 | 17,176 | 14,788 | 12,890 | 10,671 | 5,430 | 4,227 |

※平成22年の農家の世帯員数は、販売農家のみ

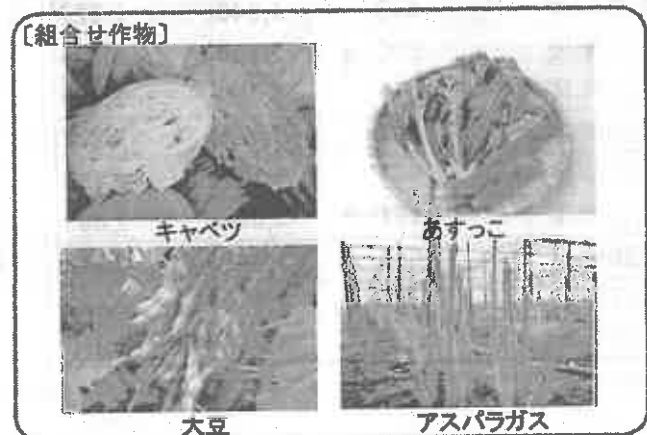
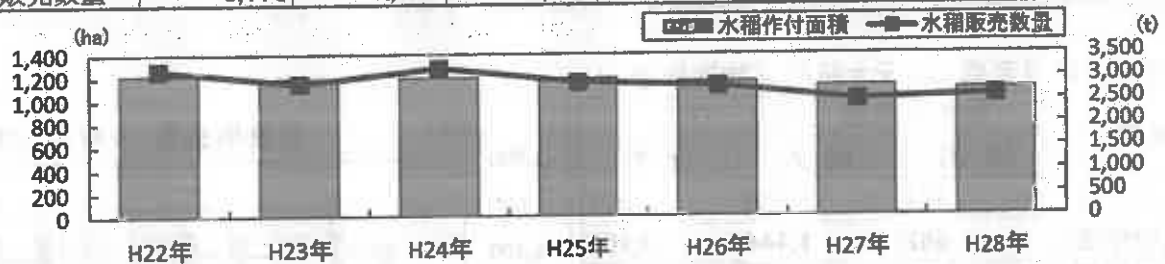
(農林業センサス調べ)



②水稲作付面積、水稲販売数量の推移

(単位:ha、t)

| | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 水稲作付面積 | 1,221 | 1,193 | 1,198 | 1,192 | 1,164 | 1,128 | 1,096 |
| 水稲販売数量 | 3,173 | 2,872 | 3,200 | 2,894 | 2,809 | 2,510 | 2,597 |



(4) 商業

市内商業地は、平成3年12月の浜田自動車道の開通後、郊外型大型店舗やコンビニエンスストア等の進出、後継者不足等により以前のような賑わいがなくなり、中心市街地の魅力が薄れ、空き店舗の増加や商業機能の衰退が進んでいる現状にあります。今後は、地元の大学、専門学校、学生等の若者や女性が集まるような魅力ある商店・店舗づくりが求められています。

また、浜田市には全国に誇れる水産加工品や工業製品も数多くありますが、若年労働者の県外流出による後継者不足やIT活用等の戦略的な情報発信不足により販路の拡大が大きく見込めない現状となっていることから、創業・起業や女性経営者等による女性の視点に立った経営戦略を支援し、次の時代を担う小規模事業主の増加を図るとともに、後継者不在の既存事業主に対する事業承継に取り組んでいく必要があります。

① 商店数、従事者数及び商品販売額等の推移

(単位:事業所、人、百万円)

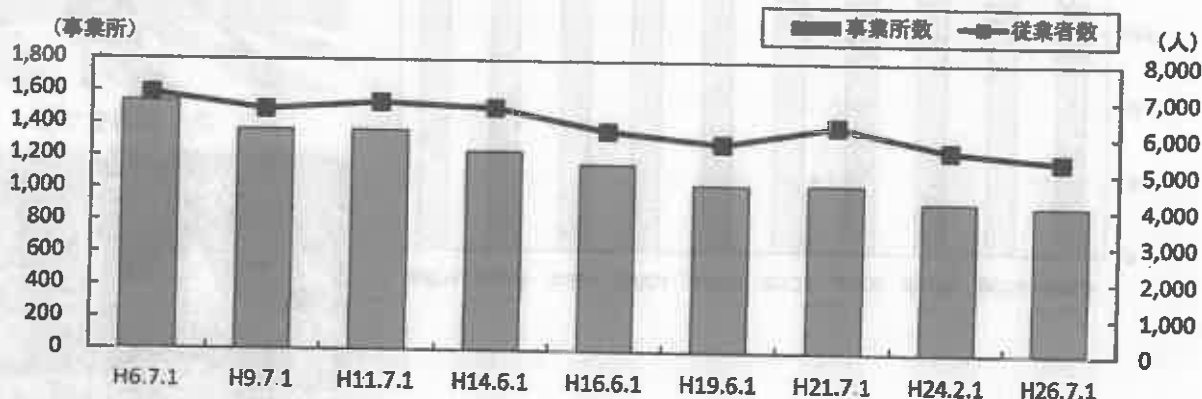
| | 平成6年 | 平成9年 | 平成11年 | 平成14年 | 平成16年 | 平成19年 | 平成21年 | 平成24年 | 平成26年 |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|
| 事業所数 | 1,537 | 1,363 | 1,361 | 1,233 | 1,159 | 1,035 | 1,041 | 937 | 918 |
| 従業者数 | 7,032 | 6,609 | 6,810 | 6,680 | 6,073 | 5,741 | 6,245 | 5,588 | 5,307 |
| 年間商品販売額 | 196,380 | 182,558 | 171,033 | 155,497 | 149,499 | 130,471 | - | 116,801 | 132,239 |

※平成16年以前は合併前旧市町村の数値の合計

※平成21年は基礎調査のみ

(平成19年までは商業統計調査より)

(平成21年以降は経済センサスより)



(5) 工業

① 工業事業所数、従事者数及び製造品出荷額等の推移

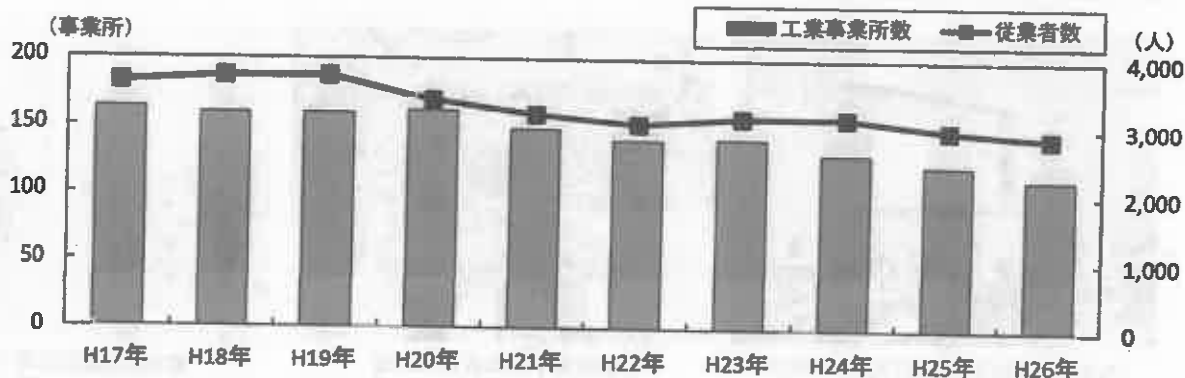
(単位:事業所、人、百万円)

| | 平成17年 | 平成18年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 工業事業所数 | 163 | 159 | 159 | 161 | 148 | 140 | 141 | 130 | 122 | 112 |
| 従業者数 | 3,647 | 3,736 | 3,739 | 3,379 | 3,169 | 3,036 | 3,133 | 3,134 | 2,959 | 2,850 |
| 製造品出荷額等 | 65,177 | 67,780 | 71,955 | 61,176 | 48,951 | 55,794 | 49,302 | 62,823 | 62,188 | 65,403 |

※平成16年以前は合併前旧市町村の数値の合計

(工業統計調査【調査日12月31日】より)

(平成23年は、経済センサス活動調査より)



(6) 観 光

平成28年は連休の層や週末の天候に恵まれず、入込客数が減少するとともに、中国電力三隅発電所の保全点検などや「ようこそ浜田！ 共通商品券」による効果の反動もあり、宿泊者数も大幅に減少しました。

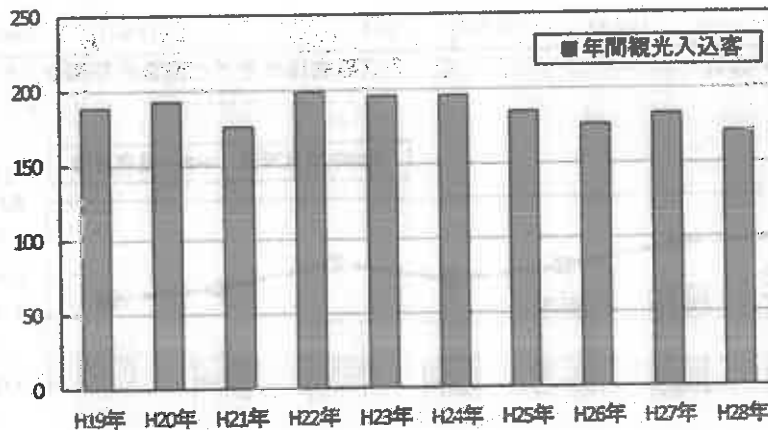
そういった状況の中、お宝観光資源の活用や合宿・コンベンションの誘致、地域間交流などの広域連携による誘客に取り組み、交流人口の拡大に努めました。

① 浜田市の観光入込客の推移

(単位:万人)

| 年間観光入込客 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 189 | 193 | 176 | 199 | 196 | 196 | 185 | 176 | 183 | 171 |

(万人)



浜っ子春まつり



石見神楽(大蛇)

② 浜田市の宿泊者数推移表

(単位:人)

| | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 27施設の宿泊者数 | 132,900 | 111,067 | 115,516 | 103,380 | 107,222 | 107,309 | 101,457 | 112,777 | 112,691 |
| 50施設の宿泊者数 | - | - | - | - | - | 228,589 | 225,043 | 261,903 | 237,352 |

※毎月実施している、市内の対象宿泊施設の宿泊客述べ数調査の合計。

※平成24年までは、調査対象施設が27施設。

※平成25年以降は、調査対象施設が50施設。



ユネスコ無形文化遺産「和紙:日本の手漉和紙技術」第1回和紙サミット (平成28年7月)



全国高等学校総合体育大会 体操競技大会 (平成28年8月)



第2回山陰浜田港マリン大橋 リレーマソン (平成29年3月)

(7) 主要施設の利用状況
《浜田自治区》

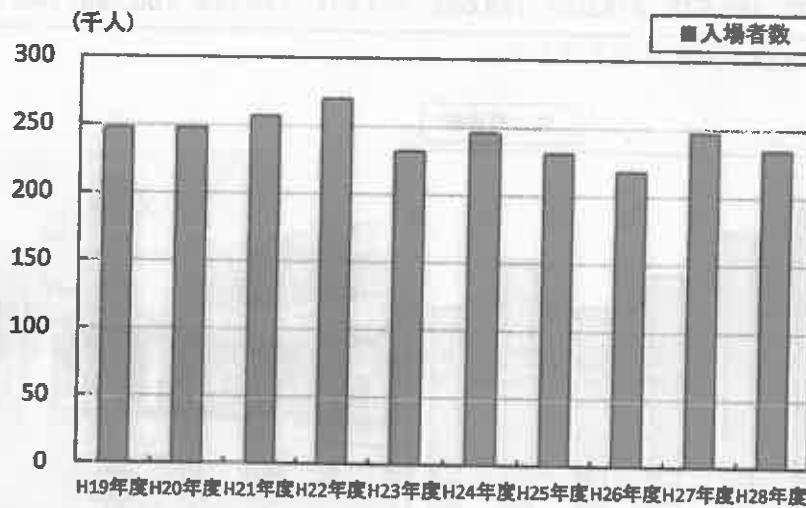
① 海浜公園入場者数の推移

(単位:千人)

| 入場者数 | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 248 | 248 | 257 | 270 | 232 | 246 | 231 | 218 | 247 | 235 |

※アクアスは除く

(浜田県土整備事務所調べ)



海浜公園(海水浴場)



海浜公園(ケビン村)

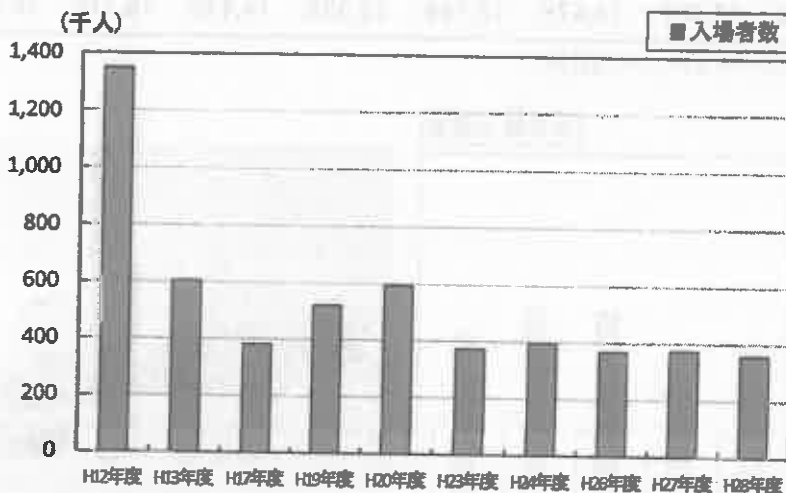
② しまね海洋館「アクアス」入場者数の推移

平成28年度はゴールデンウィークやシルバーウィークの曆に恵まれず、また、関連団体と連携したイベント開催時の天候も悪く、入場者数は減少しました。

また、平成29年度も5月15日からシロイルカパフォーマンスを対象に行われるリフレッシュ工事のため、約1年間シロイルカパフォーマンスが休止となるため、その影響が心配されます。

(単位:人)

| 入場者数 | 平成12年度 | 平成13年度 | 平成17年度 | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 1,349,892 | 606,213 | 383,152 | 521,743 | 594,156 | 374,092 | 394,539 | 369,024 | 373,833 | 357,772 |



しまね海洋館「アクアス」



シロイルカ

③しまねお魚センター入場者数の推移

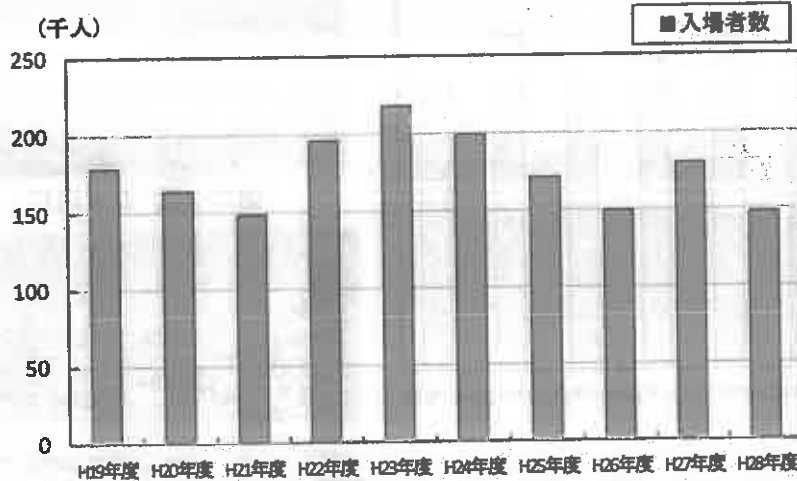
しまねお魚センターは平成5年5月にオープンし、浜田漁港で水揚げされる魚介類・水産加工品や特産物を求めて、県内はもちろん県外、特に広島方面からの観光客が来店されています。

平成26年12月に施設リニューアルを行い、イベントや周辺観光施設との連携、団体バスの誘致活動などを行うことにより、来場者の増加やリピーターの確保に努めています。

(単位:人)

| 入場者数 | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 178,687 | 164,121 | 148,503 | 195,978 | 218,028 | 199,682 | 171,671 | 149,732 | 180,289 | 148,180 |

※平成22年10月から入場者数の集計方法が変更となりました。



しまねお魚センター

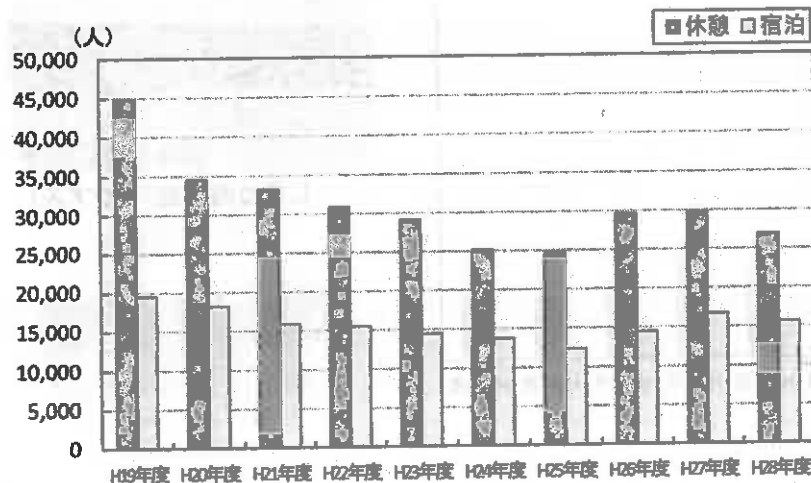
④国民宿舎千畳苑利用客数の推移

国民宿舎千畳苑は、平成25年度から指定管理者「Fun Space株式会社」が、宿泊者数や収益の増加を目指した運営をしています。具体的には、webを活用した宿泊予約、レストランメニューの刷新、従業員研修の徹底によるリピーター客の確保対策やエネルギーのファシリティマネジメントなどに取り組んでいます。また、ふるさと寄附の返礼品としての宿泊券等の提供など、新たな取組も進め、利用促進に努めています。

(単位:人)

| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 休憩 | 44,829 | 34,503 | 33,172 | 30,860 | 29,134 | 25,136 | 24,869 | 29,635 | 29,779 | 26,930 |
| 宿泊 | 19,557 | 18,204 | 15,853 | 15,487 | 14,478 | 13,744 | 12,366 | 14,476 | 16,718 | 15,684 |

※休憩の内訳は一般休憩、日帰り宴会、レストラン、バス団体



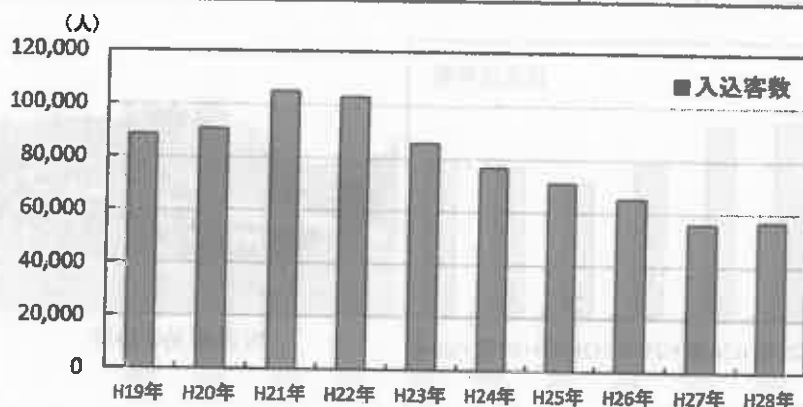
国民宿舎千畳苑

《金城自治区》

⑤美又温泉入込客数の推移

(単位:人)

| 入込客数 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|------|--------|--------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 88,591 | 90,758 | 105,056 | 102,998 | 85,536 | 76,574 | 70,957 | 65,266 | 55,959 | 56,864 |

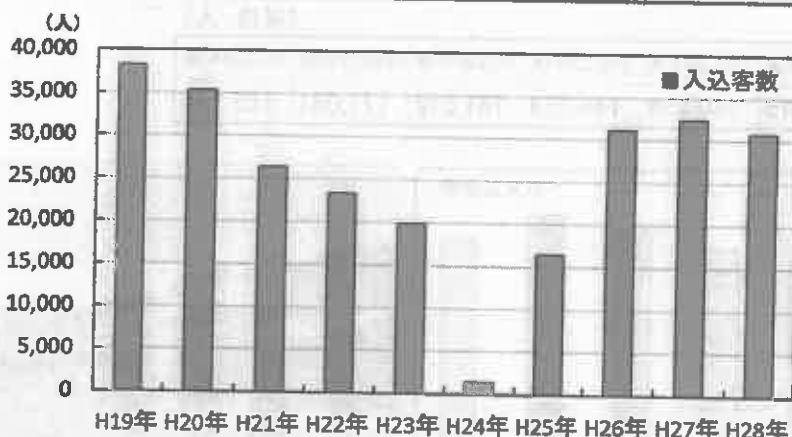


美又温泉

⑥かなぎウエスタンライディングパーク入込客数の推移(平成7年4月オープン)

(単位:人)

| 入込客数 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|
| | 38,288 | 35,349 | 26,398 | 23,439 | 19,932 | 1,462 | 18,466 | 31,170 | 32,457 | 30,861 |



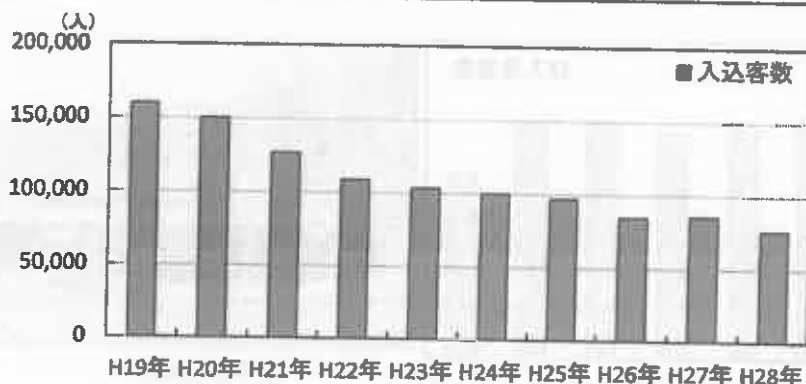
かなぎウエスタンライディングパーク

※平成24年の入込客数
平成24年1月から平成24年3月までの入込客数
平成24年4月～平成25年3月 直営管理、営業休止
平成25年10月指定管理者による営業再開

⑦リフレパーク「きんたの里」入込客数の推移(平成10年4月オープン)

(単位:人)

| | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|
| 入込客数 | 159,858 | 150,297 | 126,838 | 108,892 | 103,394 | 100,182 | 97,066 | 84,911 | 85,621 | 76,074 |
| 宿泊者数 | 9,714 | 9,408 | 8,244 | 8,478 | 7,571 | 7,268 | 6,863 | 6,123 | 6,449 | 5,613 |



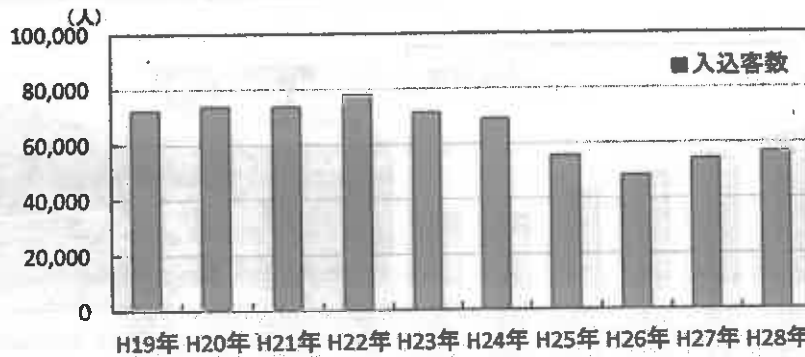
リフレパーク「きんたの里」

《旭自治区》

⑧旭温泉入込客数の推移

(単位:人)

| 入込客数 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 72,372 | 73,937 | 73,854 | 77,885 | 71,594 | 69,021 | 55,541 | 48,362 | 54,260 | 56,670 |



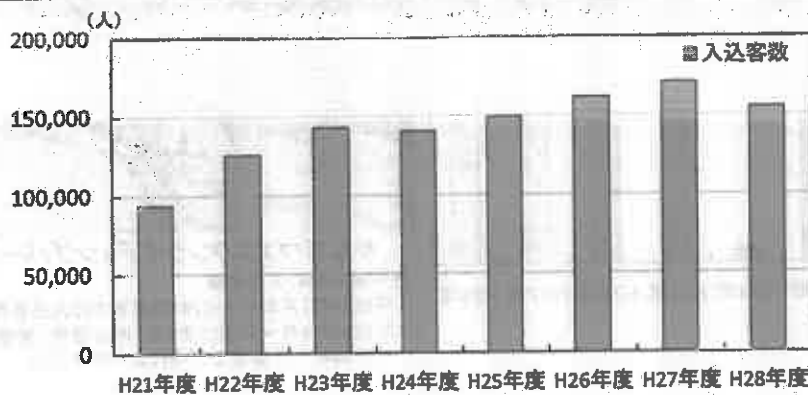
旭温泉あさひ荘

⑨地域交流プラザ「まんてん」入込客数の推移(平成21年4月オープン)

地域に暮われ、地域に愛され、地域の人々が「満足と喜びを実感」できる地産地消の拠点施設として整備し、平成21年4月にオープンした「地域交流プラザ まんてん」は、平成28年5月に入込客100万人を突破しました。移動販売部門は販売車2台体制で充実を図り、買い物の利便性向上を図るだけでなく、地域住民の見守りの役割を担っており、ますます地域の人々に愛されています。産直市も好評で、加工品の販売、情報発信にも力を入れています。安全安心な地元産品を提供するために、平成30年度には生産履歴システムが導入されます。

(単位:人)

| 入込客数 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 93,765 | 125,709 | 143,115 | 140,559 | 149,153 | 161,612 | 171,081 | 155,166 |



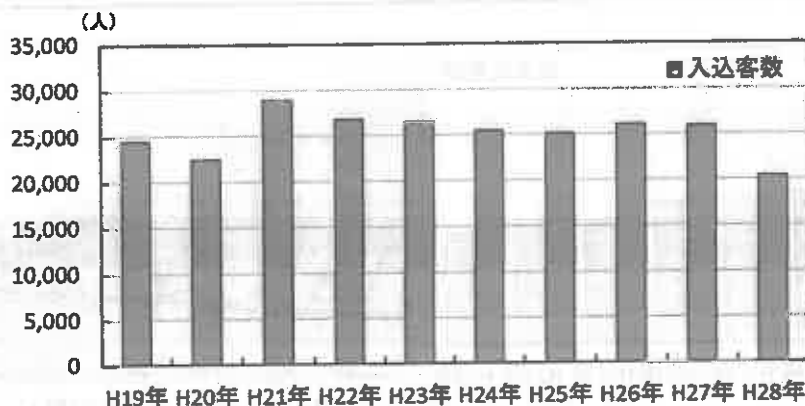
地域交流プラザ「まんてん」

《弥栄自治区》

⑩ふるさと体験村入込客数の推移(平成2年4月オープン)

(単位:人)

| 入込客数 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 24,470 | 22,454 | 29,006 | 26,766 | 26,492 | 25,484 | 25,153 | 26,062 | 25,908 | 20,405 |



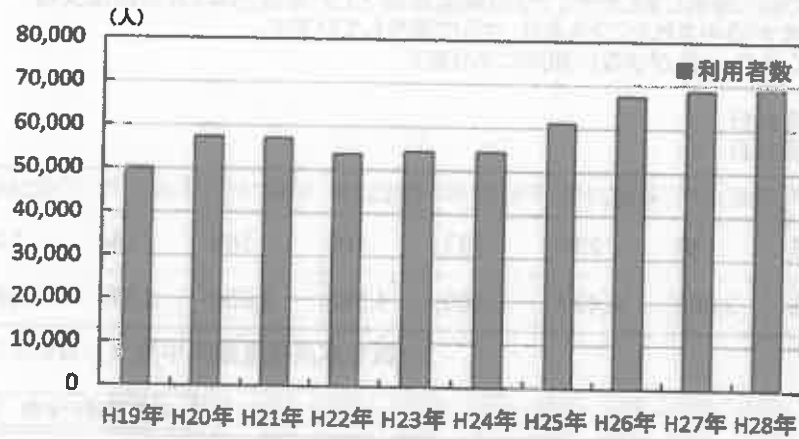
ふるさと体験村

《三隅自治区》

⑪アクアみすみ利用者数の推移（平成9年6月オープン）

（単位：人）

| 利用者数 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 50,057 | 57,388 | 57,224 | 53,534 | 54,275 | 54,348 | 61,207 | 67,482 | 68,813 | 69,346 |

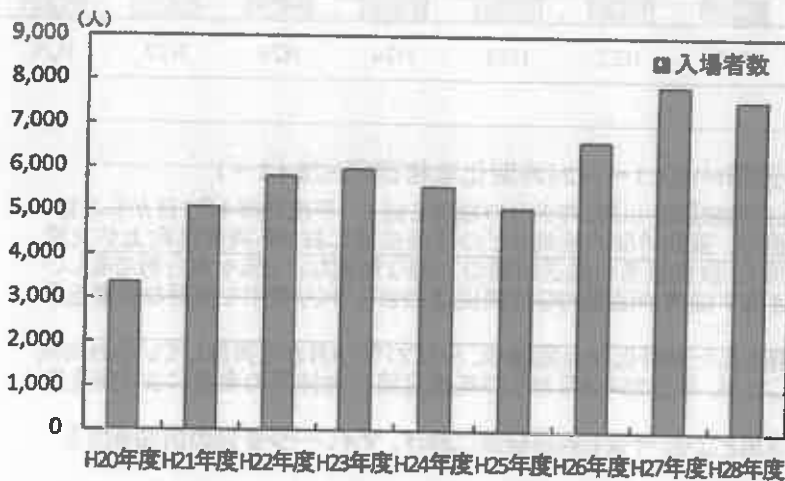


アクアみすみ

⑫石州和紙会館入館者数等の推移（平成20年10月オープン）

（単位：人）

| | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 入館者数 | 3,357 | 5,080 | 5,797 | 5,960 | 5,571 | 5,080 | 6,606 | 7,879 | 7,564 |
| 創作活動者数 | 363 | 1,160 | 1,514 | 1,482 | 1,032 | 949 | 1,233 | 1,782 | 1,472 |



石州和紙会館

【石州半紙】

※昭和44年(1969年) 国の重要無形文化財に指定
 ※平成21年(2009年) ユネスコ無形文化遺産に指定
 ※平成26年(2014年) 「和紙：日本の手漉和紙技術」
 としてユネスコ無形文化遺産に再度登録



紙すき体験



ワークショップ(灯籠づくり)

6 高速道路の状況

(1) 浜田自動車道通行量の推移(年度別、全線の平均)

平成3年12月に全線開通した浜田自動車道の通行量は増加傾向で、しまね海洋館「アクアス」がオープン^{※1}した平成12年度には155万台に達しました。その後、「休日特別割引(上限1,000円)」^{※2}や「無料化社会実験」^{※3}の効果により平成22年度は233万台と大幅に増加しましたが、2つの制度が終了した平成23年6月以降は交通量が減少し、平成26年度からは割引制度が縮小されたこともあり、さらに減少しています。

月別の通行量は、5月、7月、8月が多く、6月、2月が少ない傾向にあります。

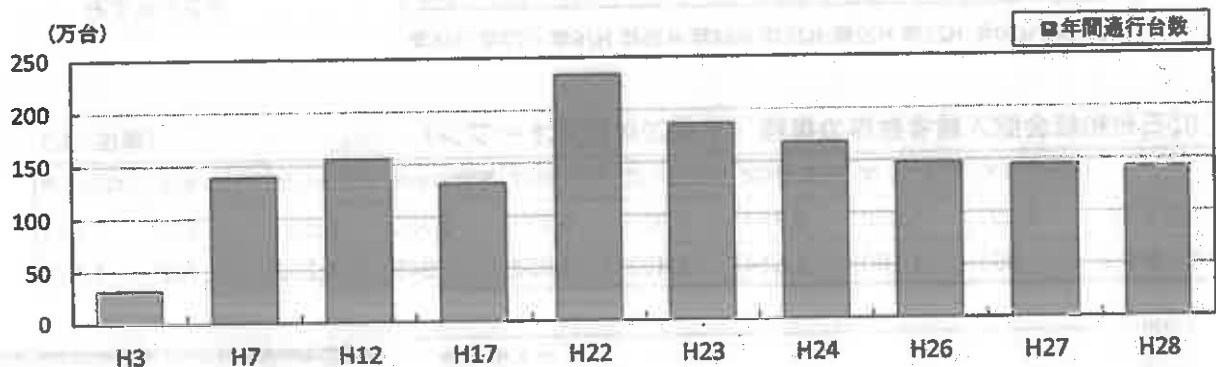
※1 平成12年4月オープン

※2 平成21年3月28日～平成23年6月19日

※3 平成22年6月28日～平成23年6月19日

| | 平成3年 | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成23年 | 平成24年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年間通行台数 (万台) | 31 | 139 | 156 | 132 | 234 | 187 | 168 | 148 | 145 | 142 |
| 1日平均(台) | 2,574 | 3,797 | 4,268 | 3,609 | 6,407 | 5,109 | 4,595 | 4,050 | 3,978 | 3,897 |

(西日本高速道路(株)中国支社資料より)



(2) 金城スマートIC通行量の推移

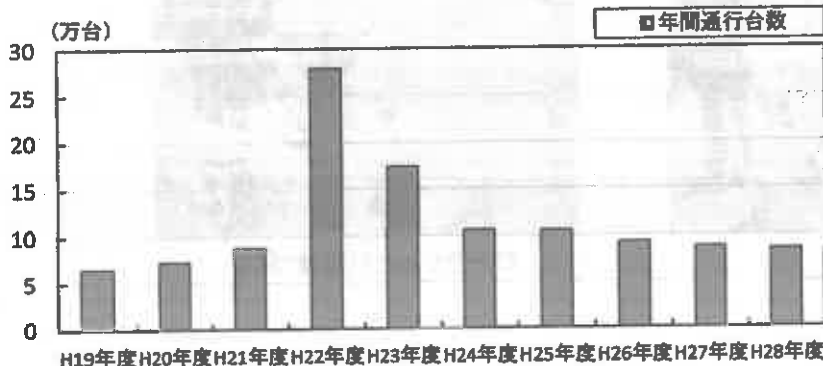
(社会実験H16.12.16～H19.3.31、本格運用H19.4.1～)(24時間化本格運用H28.4.1～)

金城スマートICは、平成16年12月の社会実験開始以降2年余りの期間を経て、平成19年4月1日から本格運用となりました。金城スマートICの設置は、通勤時間の短縮などの住民生活における利便性向上や交流人口拡大による産業・観光の振興だけでなく、救急患者の搬送時間の大幅な短縮など、様々な分野で著しい効果を生んでいます。そして、浜田市が目指す国内や国際的な交流促進のまちづくりの中で重要な役割を果たしていくものと考えられます。

平成22年6月から平成23年6月まで実施された無料化社会実験や、平成21年10月から実施している24時間試行により利用台数も増加してきていましたが、平成26年4月からの高速道路料金体系の変更により交通量が減少しています。

平成28年4月1日から24時間化が本格運用となり、今後も利用促進に向け、マイレージ登録の周知を図る等、より一層の取組を強化します。

| | H19年度 | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年間通行台数 (万台) | 7 | 7 | 9 | 28 | 17 | 11 | 11 | 9 | 9 | 8 |
| 1日平均(台) | 178 | 200 | 239 | 763 | 476 | 290 | 288 | 253 | 238 | 229 |



金城スマートIC

(3) 山陰道(江津道路)通行量の推移(全線の平均)

平成15年9月に全線開通した江津道路の通行量は、「ETC時間帯割引」制度^{※1}や、「休日特別割引(上限1,000円)」^{※2}、「無料化社会実験」^{※3}の導入に伴い増加しています。特に、無料化社会実験区間とされた間の通行量は、200万台以上の通行量がありました。2つの制度が終了した平成23年6月以降、減少したものの100万台の通行量を維持していましたが、平成26年度からは割引制度が縮小されたこともあり減少しています。月別の通行量は、5月、7月、8月が多く、6月、1月、2月が少ない傾向にあります。

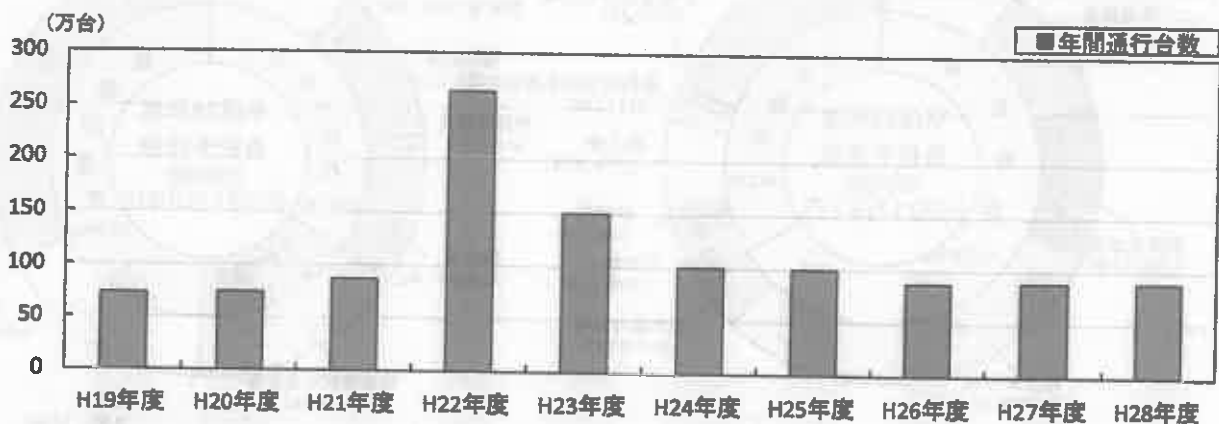
※1 平成18年10月31日開始

※2 平成21年3月28日～平成23年6月19日

※3 平成22年6月28日～平成23年6月19日

| | H19年度 | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年間通行台数(万台) | 73 | 74 | 87 | 264 | 151 | 101 | 100 | 88 | 89 | 89 |
| 1日平均(台) | 1,989 | 2,026 | 2,377 | 7,236 | 4,114 | 2,759 | 2,744 | 2,404 | 2,429 | 2,445 |

(西日本高速道路(株)中国支社資料より)



(4) 山陰道浜田・三隅道路(原井IC～石見三隅IC)通行量の推移

平成16年度に事業着手、平成18年度に工事着手され、平成26年度に原井ICから西村ICまで延長8.1kmが一部供用開始されました。平成28年度には西村ICから石見三隅ICまで延長6.4kmが供用開始され、浜田・三隅道路(延長14.5km)は全線開通となりました。

全線開通後2か月間の西村IC～石見三隅IC間の通行量は、7,000台/日で、西村IC～石見三隅ICに平行する国道9号の通行量は、平日約5,300台/日となり、約6割が山陰道を利用しています。

【西村IC～石見三隅IC開通2か月後の通行量】

| | (台/日) | |
|---------------|------------------|----------------------|
| | 開通前 (H26年11月) | 全線開通2か月後 (H29年2月) |
| 国道9号 | 13,100 | 5,300 |
| 山陰道 浜田三隅道路 | - | 7,000 |

(浜田河川国道事務所資料より)

山陰道三隅・益田道路
区間: 三隅町三隅～益田市遠田町 総延長15.2km
平成24年度から事業着手
平成27年度から工事着手



浜田・三隅道路



浜田・三隅道路 石見三隅IC

7 財政状況

(1) 平成29年度当初予算の概要

平成29年3月定例会において、平成29年度当初予算が可決されました。平成29年度の当初予算の編成では、引き続き『集中と選択』をテーマとし、「中期財政計画」に沿って、行財政改革の着実な実行と計画的な予算編成に努めたところです。

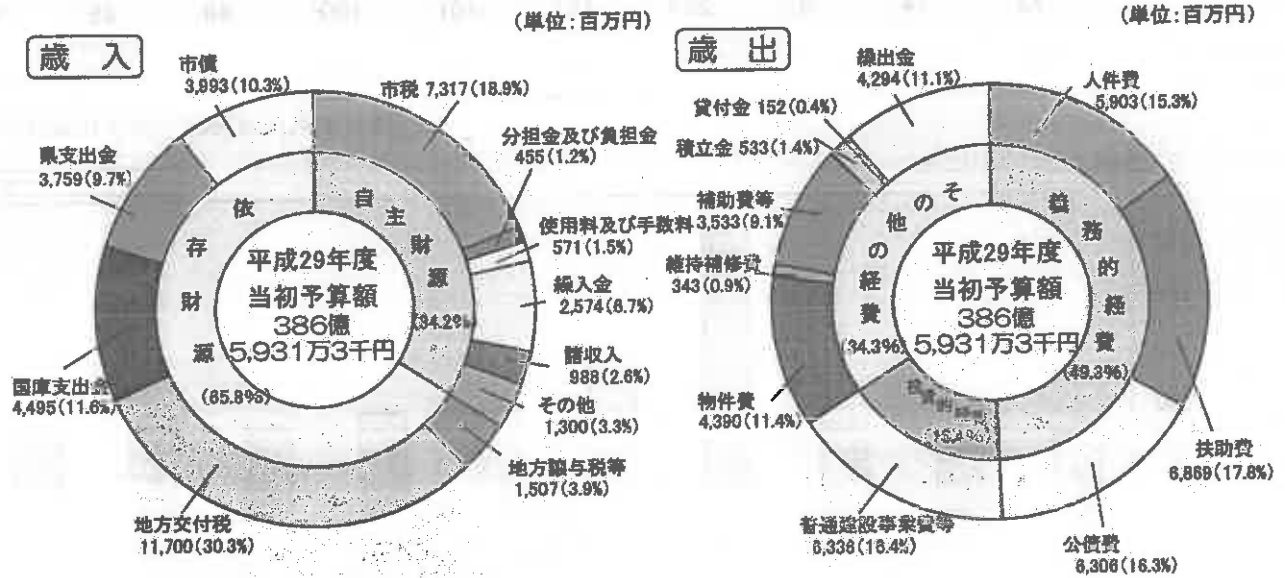
予算編成に当たっては、裁量経費において行財政改革実施計画の効果額を含めて施策別予算配当（前年度比平均2.5%削減）を実施した上で、「住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田」を実現するため、総合振興計画や総合戦略に基づく主要事業の実行を図るための予算を確保するなど、メリハリの効いた予算の実現に努めました。

加えて、介護保険制度の見直しによる介護予防・日常生活支援に対する新たな対応や、保育所の定員増に対する支援により福祉の充実を図るほかに、子育て支援センターの改築、旧浜田警察署取得による分庁舎整備といった投資事業にも新たに組み込んでいきます。

この結果、平成29年度の一般会計予算総額は386億5,931万3千円となり、前年度と比較して、金額で7億8,831万3千円の増、率にして2.1%の増となりました。

一般会計総額 386億5,931万3千円 の歳入・歳出予算

構成比は、端数を四捨五入してありますので、合計が一致しない場合があります。



特別会計 (単位: 千円)

| 会計名 | 予算額 |
|-----------|-----------|
| 国民健康保険 | 8,279,893 |
| 直診勘定 | 277,154 |
| 駐車場事業 | 36,344 |
| 公設水産物仲買売場 | 16,518 |
| 公共下水道事業 | 780,532 |
| 農業集落排水事業 | 678,356 |
| 漁業集落排水事業 | 49,814 |
| 生活排水処理事業 | 58,935 |
| 簡易水道事業 | 1,333,809 |
| 後期高齢者医療 | 828,401 |

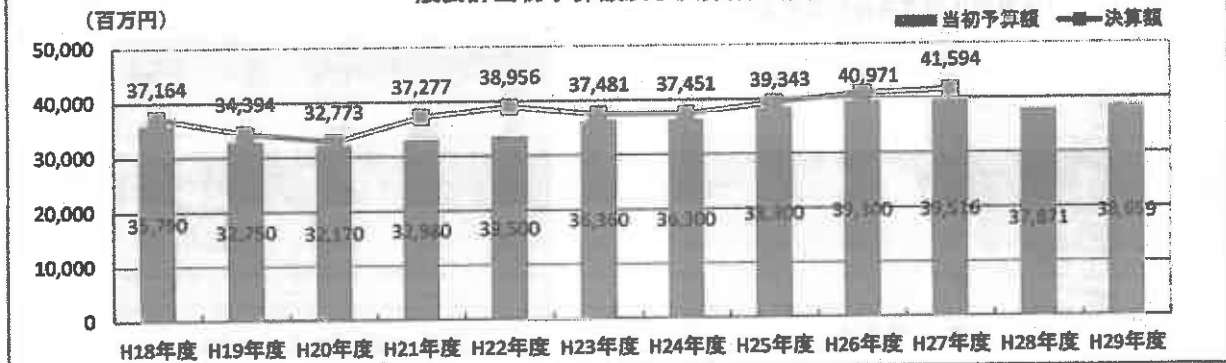
平成29年度予算

- 特別会計 (9会計)
- 公営企業会計 (2会計)

公営企業会計 (単位: 千円)

| 会計名 | 収入 | 支出 | |
|---------|-------|-----------|-----------|
| 水道事業 | 収益的収支 | 1,139,790 | 1,098,008 |
| | 資本的収支 | 201,823 | 596,614 |
| 工業用水道事業 | 収益的収支 | 131,673 | 131,673 |
| | 資本的収支 | 4,034 | 24,768 |

一般会計当初予算額及び決算額の推移



(2) 市民1人当たりの歳出状況

平成29年度当初予算額386億5,931万3千円を市民の皆さん1人あたりの歳出に換算してみましょう

人口 55,906人
世帯数 26,649世帯
(H29. 3. 1現在)

市民1人あたりの歳出状況

総務費 庁舎の管理、徴税、地域振興などに使います。
91,759円

民生費 子育て支援や高齢者、障がいのある人への支援、生活保護などに使います。
194,452円

衛生費 ごみ処理や火葬場の維持、病気の予防、環境保全などに使います。
58,589円

農林水産費 農業や林業、漁業の振興に使います。
76,609円

商工費 商業や工業、観光の振興、企業誘致などに使います。
17,966円

土木費 道路や河川、公園、住宅の整備などに使います。
57,490円

消防費 消火活動、救急救命などに使います。
24,758円

教育費 小中学校、幼稚園、公民館の運営、文化財保護、生涯学習などに使います。
49,262円

公債費 借金の返済に使います。
112,799円

その他 議会運営、勤労青少年ホームの運営、災害復旧などに使います。
7,822円

平成29年度末借入金
(地方債) 残高見込
1人あたり
97万5,603円

1人あたりの
歳出額
69万1,506円

※金額は、それぞれに四捨五入しているため、合計額が一致しない場合があります

…浜田さん家の家計簿…

◎予算額(一般会計)を10,000分の1にして1年間の家計簿風にしてみると…

| 支出 ()は市の性質別区分 | 平成29年度 当初予算 | 構成比 (%) |
|-------------------------------------|----------------|------------|
| 食費(人件費) | 59万円 | 15.3 |
| 光熱水費、日用雑貨代(物件費) | 43万9千円 | 11.4 |
| 医療費(扶助費) | 68万7千円 | 17.8 |
| ローンの返済金(公債費) | 63万1千円 | 16.3 |
| 子どもへの仕送り(繰出金) | 42万9千円 | 11.1 |
| 家の増築費(普通建設事業費等) | 63万4千円 | 16.4 |
| 町内会費、サークル会費(補助費等) | 35万3千円 | 9.1 |
| 定期貯金(積立金) | 5万3千円 | 1.4 |
| アパートの修理、知人へ貸したお金など (維持補修費、貸付金など) | 5万円 | 1.2 |
| 合計 | 386万6千円 | 100.0 |

| 収入 ()は市の収入科目 | 平成29年度 当初予算 | 構成比 (%) |
|---------------------------------|----------------|------------|
| 給料(市税) | 73万2千円 | 18.9 |
| アパートの家賃収入などの副収入 (使用料及び手賃料など) | 33万1千円 | 8.6 |
| 預金の取り崩し(繰入金) | 25万8千円 | 6.7 |
| 親からの援助 (地方交付税、地方債等) | 132万1千円 | 34.2 |
| 兄弟からの援助(国庫支出金) | 82万5千円 | 21.3 |
| 家を増築するための銀行からの借入金 (市債) | 39万9千円 | 10.3 |
| 合計 | 386万6千円 | 100.0 |

浜田さん家の家計簿、昨年と違う点は？

- ・収入 預金の取り崩し(繰入金)が増えます。
銀行からの借入金(市債)が減ります。
- ・支出 ローンの返済金(公債費)が増えます。
家の増築費(普通建設事業費等)が増えます。

8 浜田市における主要プロジェクト

平成29年4月現在

(1) 最近実施した主要プロジェクト

[平成28年度完成]

| No. | プロジェクト名 | 所在地 | 事業主体 | 計画概要 | 事業費 (百万円) |
|-----|---------------------|--------------|-------|---|--------------|
| 1 | 浜田三隅道路 | 浜田市原井町～三隅町三隅 | 国土交通省 | L=14.5km 平成15年度都市計画決定、平成16年度事業化、平成18年度工事着手 原井IC～西村IC：平成27年3月14日開通 西村IC～石見三隅IC：平成28年12月18日開通 | 58,500 |
| 2 | 浜田浄苑環境整備事業 | 治和町 | 浜田市 | 適正なし尿処理のため、設備機器整備、焼却炉補修等の改修工事を行ない施設の延命化を図る。 事業年度：平成27年度～平成28年度 | 865 |
| 3 | 弥栄小学校体育館改築事業 | 弥栄町 | 浜田市 | 老朽化した弥栄小学校体育館を現地改築し、安全安心な教育環境の整備を図る。 事業年度：平成27年度～平成28年度 本工事：建築主体工事他 床面積：体育館 809.60㎡ 児童クラブ 63.80㎡ 旧体育館解体工事 面積612㎡ 付属建物40㎡ 校庭整備工事（外構含む） | 332 |
| 4 | 団体営基盤整備促進事業（浜田二期地区） | 浜田市 | 浜田市 | 農作業道、農業用排水施設、暗渠排水 事業年度：平成26年度～28年度 | 193 |
| 5 | 重要港湾浜田港整備 | 福井地区 | 島根県 | 浜田港港湾改修事業【76,000千円】 福井4号岸壁増深(-7.5m→-8.5m) 事業年度：平成27年度～平成28年度 浜田港福井地区重量計整備事業【29,000千円】 荷役検査装置設置(秤量60t) 事業年度：平成27年度～平成28年度 | 105 |
| 6 | 県営基盤整備促進事業（伊木地区） | 金城町 | 島根県 | 農業用排水施設 事業年度：平成26年度～28年度 | 53 |
| 7 | 浜田市防災行政無線屋外拡声子局増設事業 | 浜田自治区 | 浜田市 | 浜田自治区の山間部を中心に、屋外拡声子局を増設する。 | 33 |

(2) 今後の主要プロジェクト

[平成29年度完成予定]

| | プロジェクト名 | 所在地 | 事業主体 | 計画概要 | 事業費 (百万円) |
|---|---------------------|-----|--------------------------|---|--------------|
| 1 | 浜田港臨港道路福井4号線 | 熱田町 | 国土交通省 | 福井ふ頭と浜田・三隅道路のアクセスを改善し、増加が見込まれる貨物を安全かつ効率的に輸送するため、臨港道路を整備中。 事業年度：平成24年度～平成29年度予定 延長約1.5km、2車線 平成25年度末に工事（浜田港インター線接続部）に着手。 | 4,900 |
| 2 | 浜田地域沖合底曳網漁業構造改革推進事業 | 浜田市 | 浜田地域水産業構造改革推進プロジェクト地域協議会 | 沖合底曳網漁船5ヶ統存続に向け、国事業のリシップ（大規模修繕）実証事業の対象とならなかった4ヶ統についても、県・市で国事業同等程度の支援を行い、地域経済の維持、発展に寄与する。 (1) 構造改革実証事業 改革計画に基づき、実証事業に対し助成。 事業年度：平成26～29年度 480百万円（県交付金1/2） ※上限120百万円/1ヶ統/2か年×4ヶ統 | 480 |

| | プロジェクト名 | 所在地 | 事業主体 | 計画概要 | 事業費 (百万円) |
|---|-------------------------|-----------------|------|--|--------------|
| 3 | 県営防災減災事業 (防六ため池) | 旭町 | 島根県 | 堤体工・斜樋工・余水吐工 事業年度：平成27年度～29年度 | 277 |
| 4 | 下来原66号線交通安全 施設整備事業 | 金城町 | 浜田市 | 歩行車の安全確保のために道路整備を行う。 事業年度：平成25年～平成29年度 L=770m | 152 |
| 5 | 市木ふれあい広場整備 事業 | 浜田市 | 浜田市 | 市木小学校の跡地を有効に活用し、地域活性化 の拠点施設として整備するとともに、非常時に 備えた市木ふれあい広場を整備する。 事業年度：平成28年度～29年度 | 140 |
| 6 | 浜田市防災行政無線屋 外拡声子局増設事業 | 浜田自治区・ 三隅自治区 | 浜田市 | 山間部を中心に、屋外拡声子局を増設する。 | 39 |
| 7 | 県営基盤整備促進事業 (門田・西の郷) | 弥栄町 | 島根県 | 暗渠排水工 事業年度：平成28年度～29年度 | 30 |
| 8 | 旭ロータリー整備事業 | 旭町 | 浜田市 | 石見今市バス停留所を乗継拠点としてロータ リー化し、交通安全の確保を図る。 事業年度：平成28年度～29年度 平成28年度：調査、設計 平成29年度：本工事完成予定 | 28 |
| 9 | 冷凍冷蔵倉庫整備支援 事業 | 浜田市 | 浜田市 | 民間企業が整備する冷凍冷蔵庫の整備費の一部 を補助する。 | 25 |

(注) ※複数年度にわたる事業については、事業完了年度に、原則、総事業費を計上
 ※平成28年度事業費は、決算額を計上
 ※平成29年度事業費は、当初予算（又は決算見込）額を計上
 ※事業費の単位は百万円。百万円未満切り上げ

浜田市市民憲章

わたくしたちは 青い海と緑の大地に恵まれた
美しい自然と温かい人情を誇る浜田市民です

明るく豊かなまちをつくるために

この憲章を定め 力をあわせて進みます

一 きまわりを守り よい習慣を育て

きれいな住みよいまちをつくります

一 心身の健康に心がけ 明るい家庭を築き

ゆとりのあるまちをつくります

一 働く喜びと誇りをもち

活力のあるまちをつくります

一 郷土を愛し 教養を高め

文化のおおるまちをつくります

一 高齢者をうやまい こともをはぐくみ

みんなが助け合うまちをつくります

一 命の大切さを深く考え

お互いを尊重するまちをつくります

(平成十八年十月一日制定)

浜田市民歌 呼びかける風に

作詞 五十川 式部
作曲 小六 禮次郎

一 広がる空を 共に仰げば

歌はあふれる 緑の大地

手をのべ 呼びかける

さわやかな風に 花はほほえみ

あたらしい風に 歩め明日へ

浜田 わがまち 地球といきるまち

二 眩しい海に 汽笛高鳴り

希望はばたく 魚は躍る

手をのべ 呼びかける

はれやかな風に 心ひらいて

あたらしい風に 歩め明日へ

浜田 わがまち 笑顔つどうまち

三 連なる山に 森に流れに

恵み豊かな 優しい故郷

手をのべ 呼びかける

ふくよかな風に 人よ輝き

あたらしい風に 歩め明日へ

浜田 わがまち 文化がおるまち

浜田 わがまち 地球といきるまち

(平成十八年十月一日制定)

浜田市の概況

平成29年7月

編集：市長公室

発行：浜田市

〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地

電話 (0855) 25 - 9100 (直通)

(0855) 22 - 2612 (代表)

<http://www.city.hamada.lg.jp/>